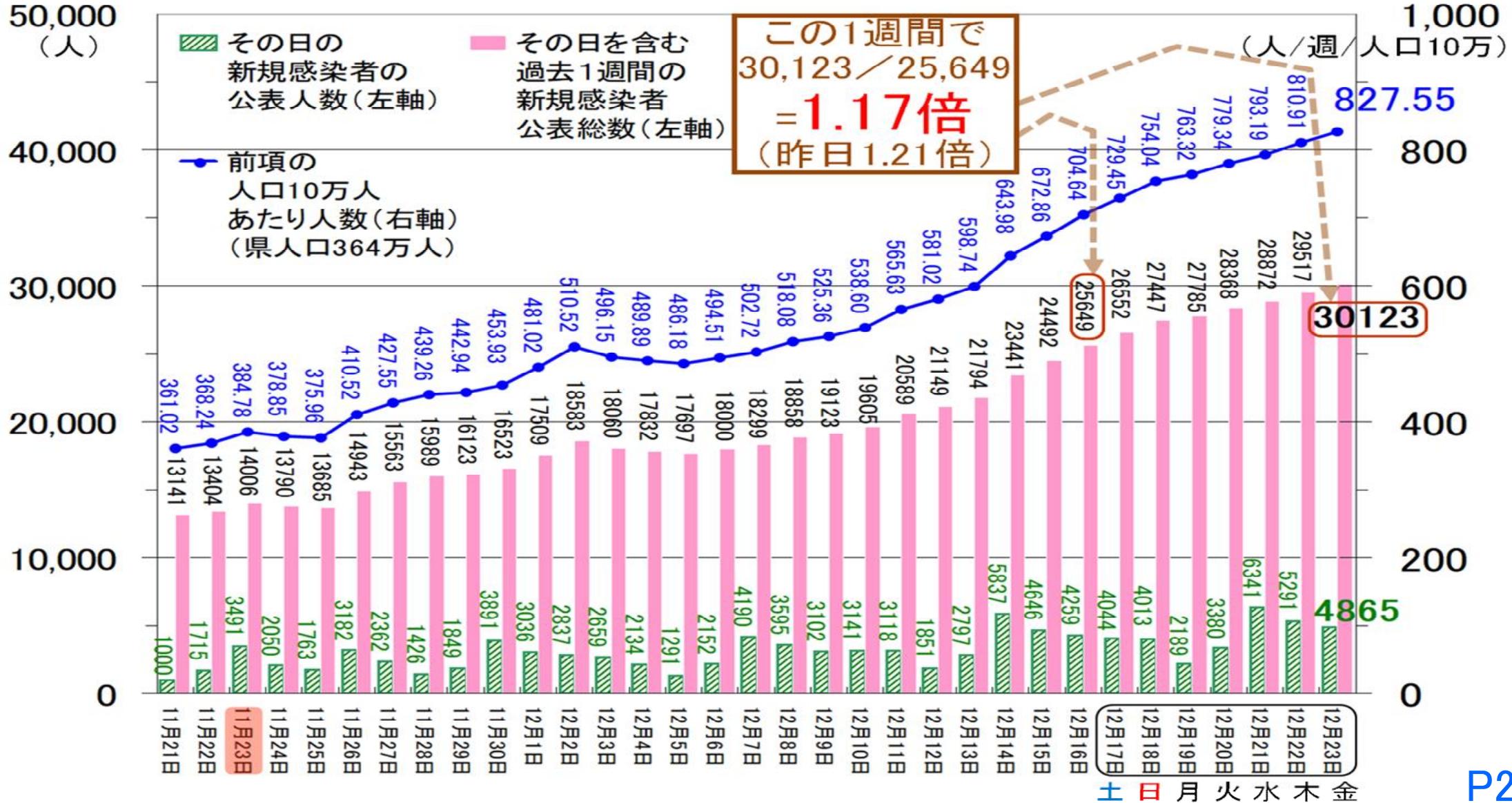


静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2022年12月23日時点)

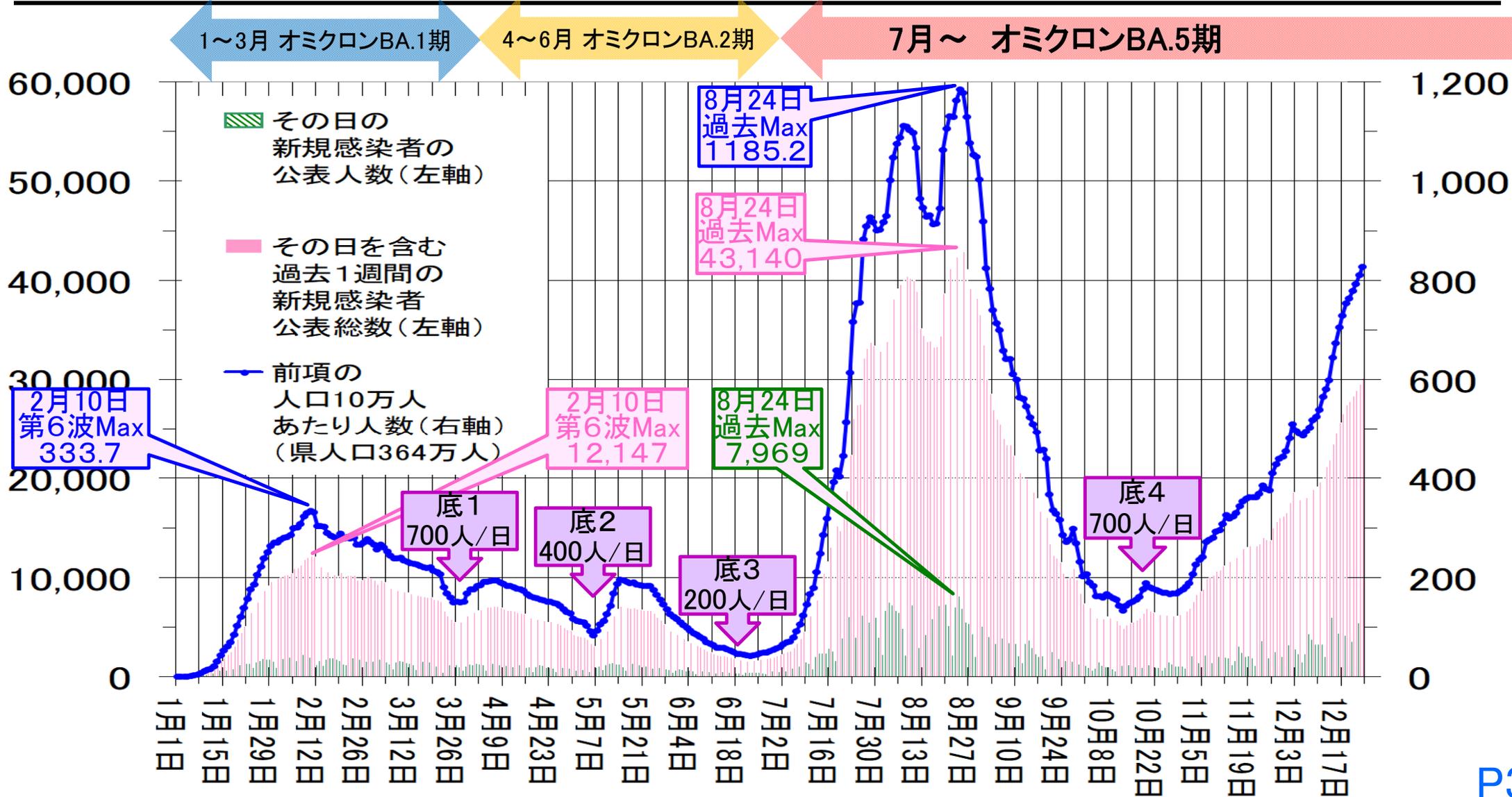


静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

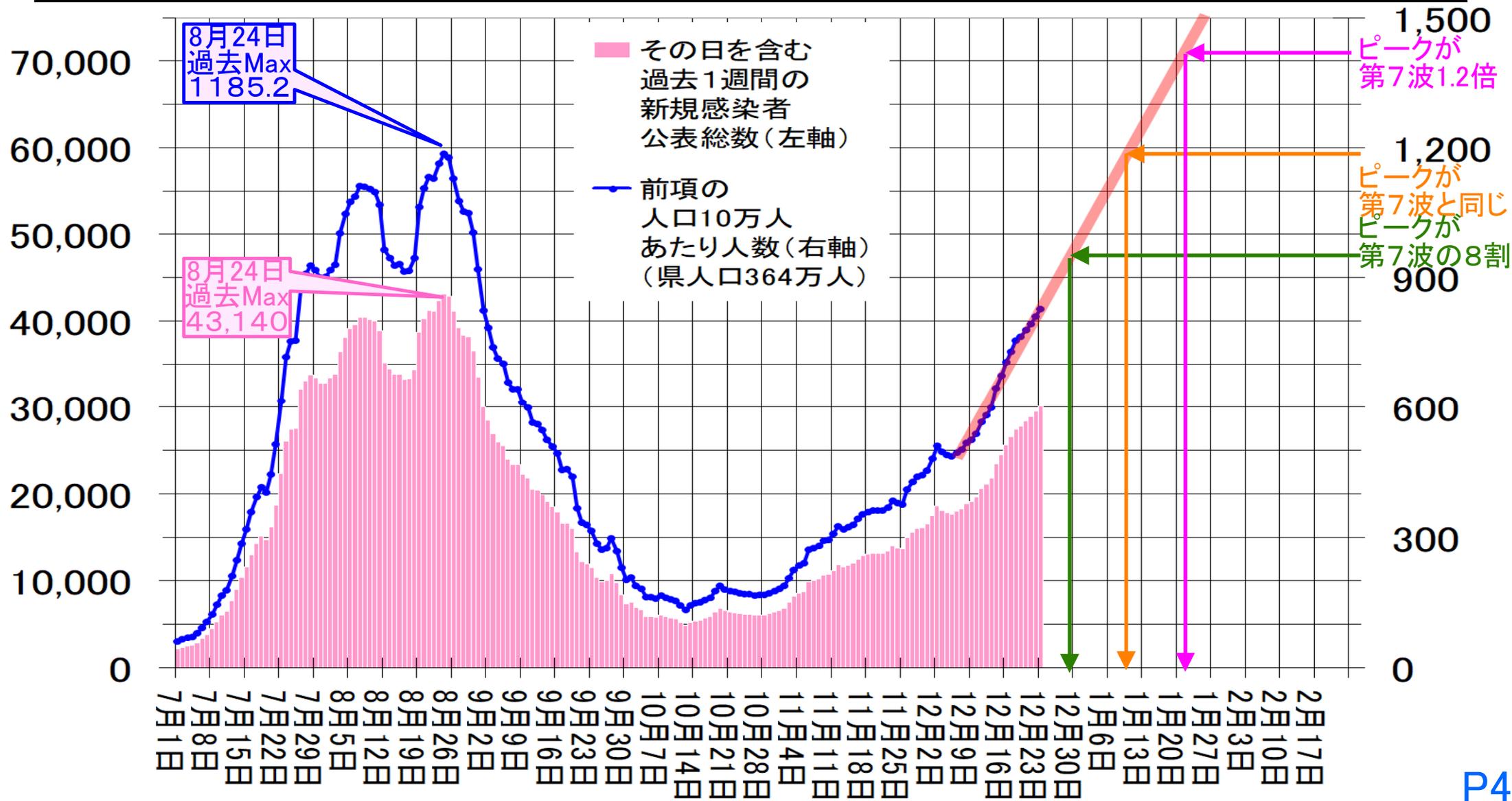
静岡県直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況《12/23時点》



静岡県の第6波以降 これまでの全体像(1/1~12/23)

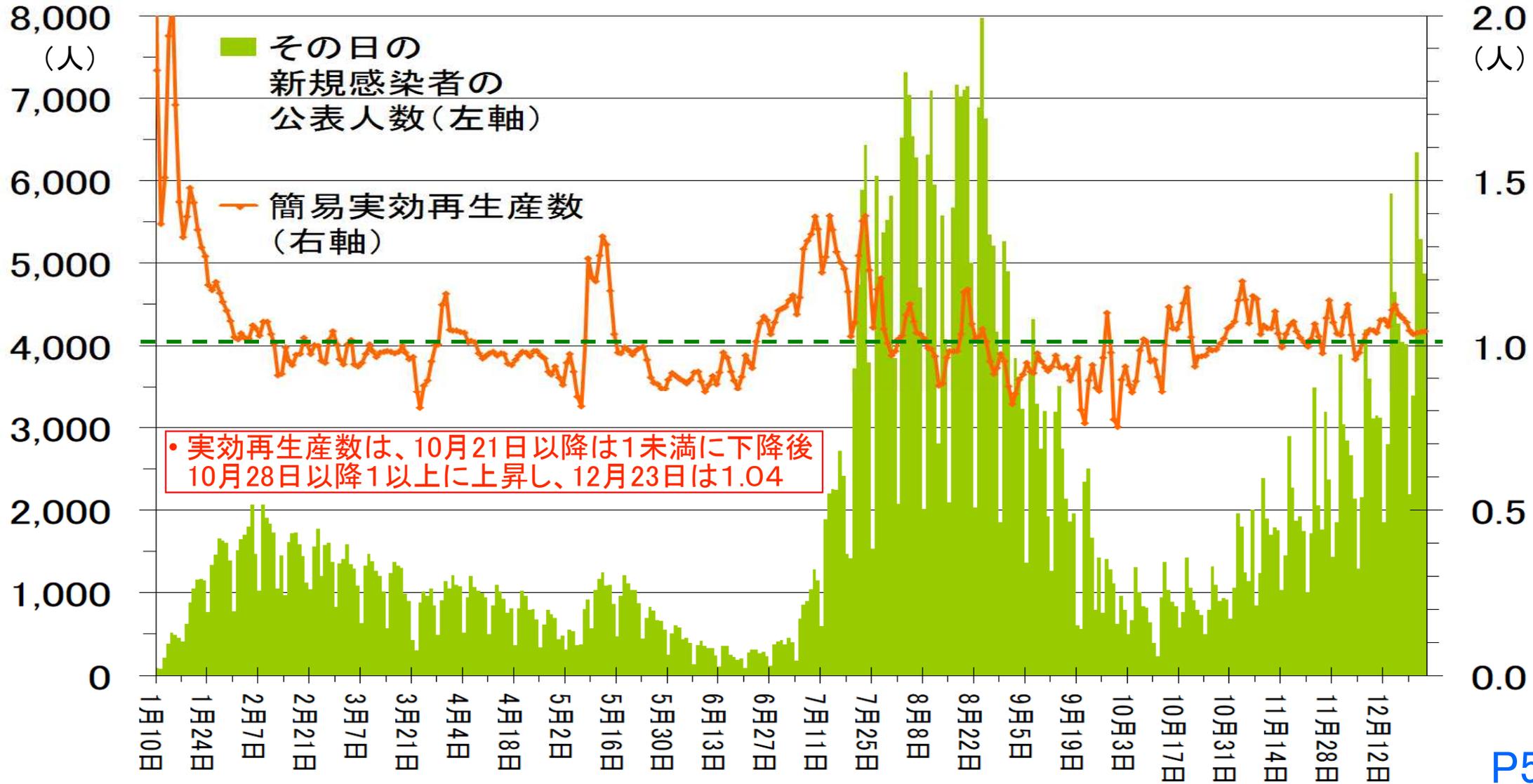


静岡県第7波と第8波のピーク値とその時期の予想(12/23時点)

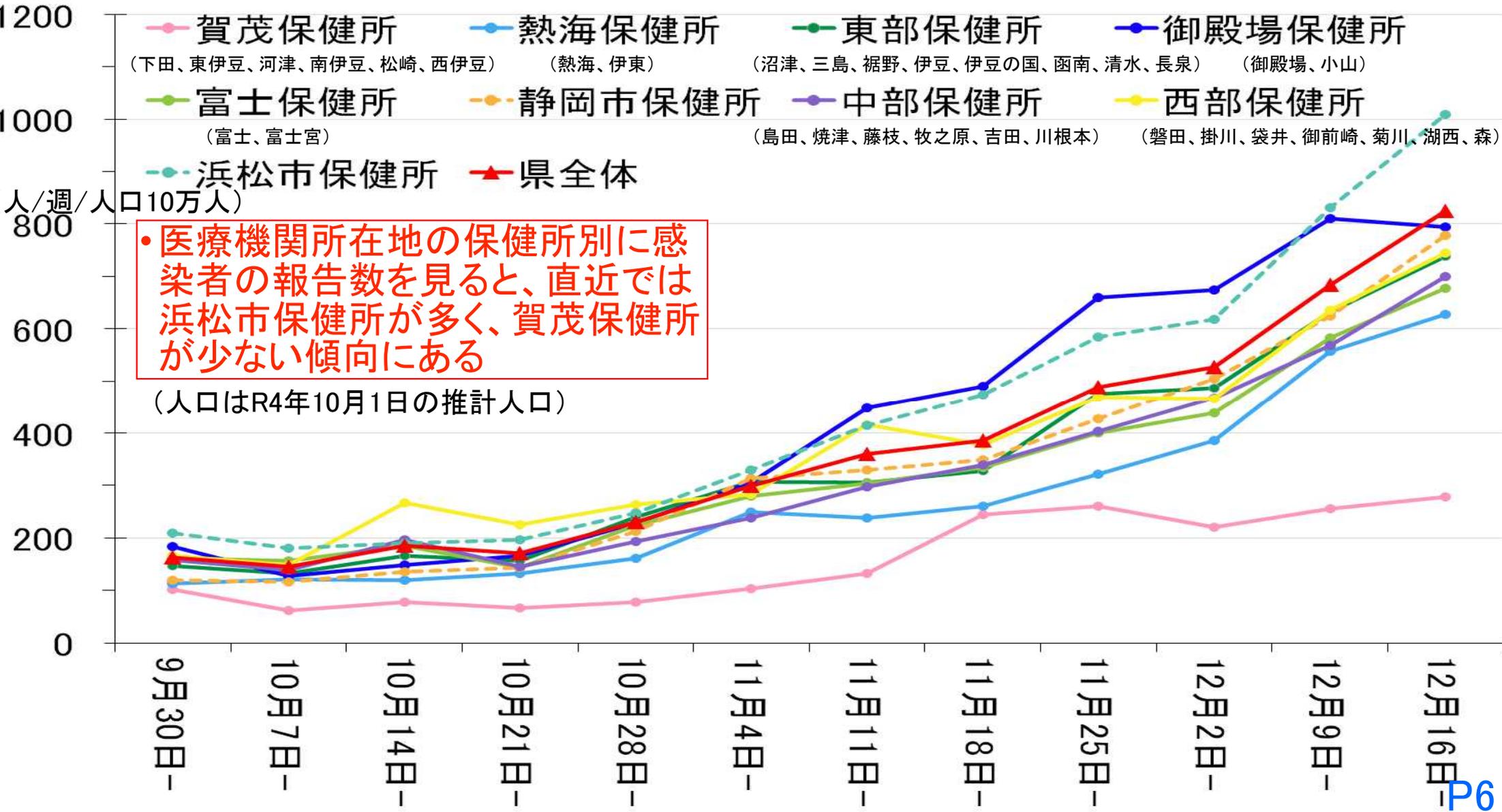


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(1/10~12/23)

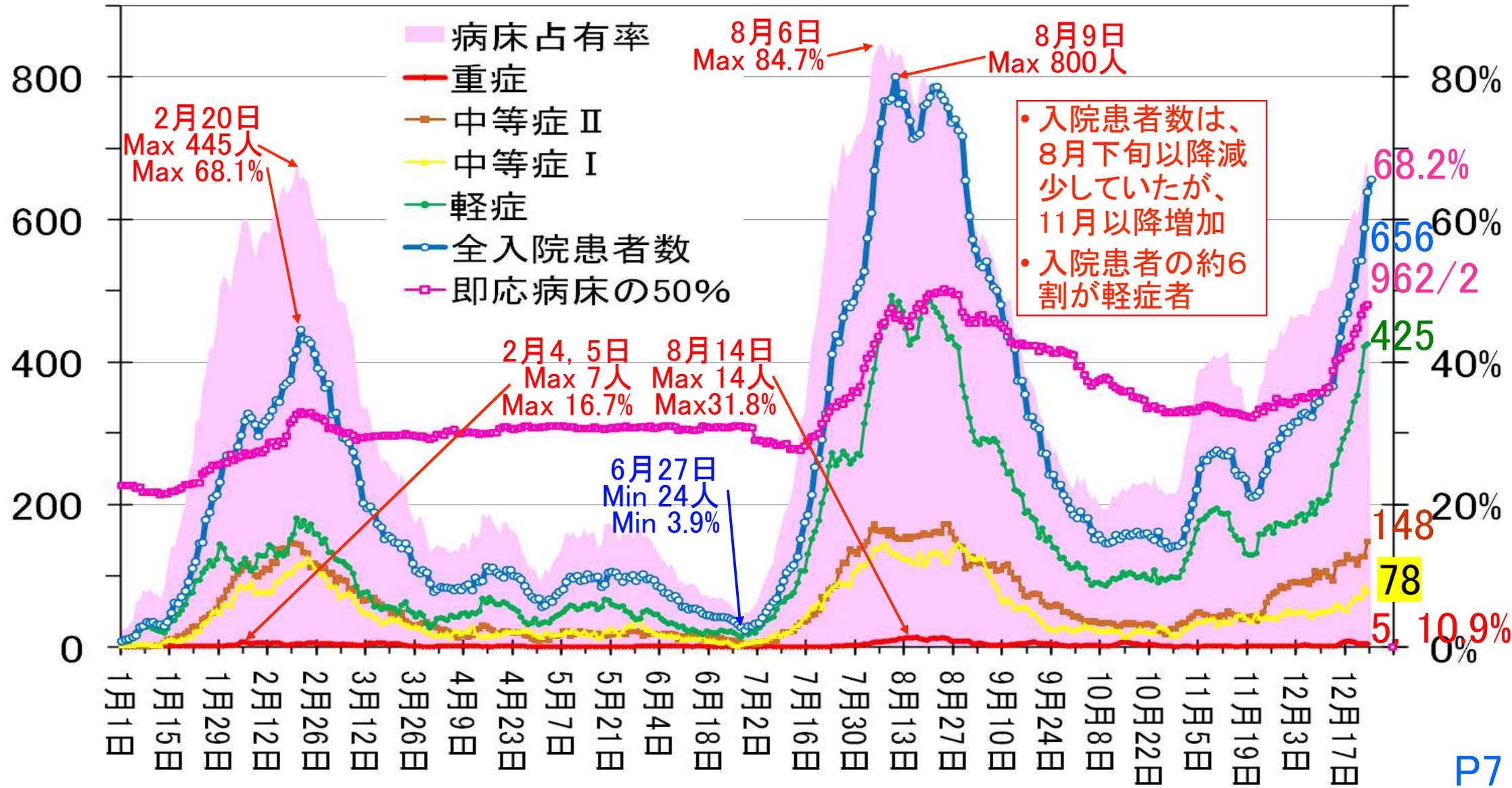
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



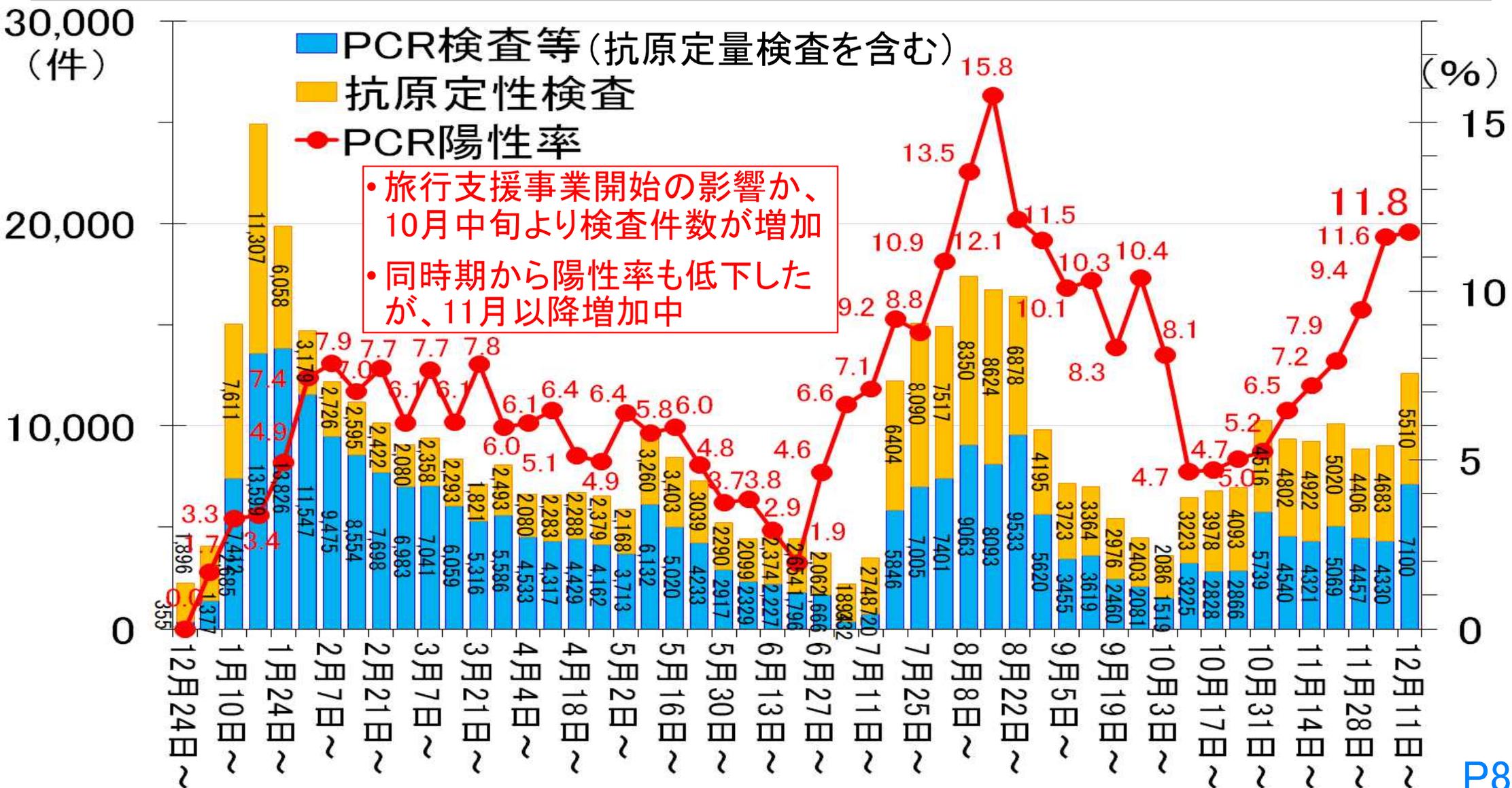
静岡県 保健所管内別 1週間人口10万人あたりコロナ感染者 医療機関からの報告数(9/30~12/22)



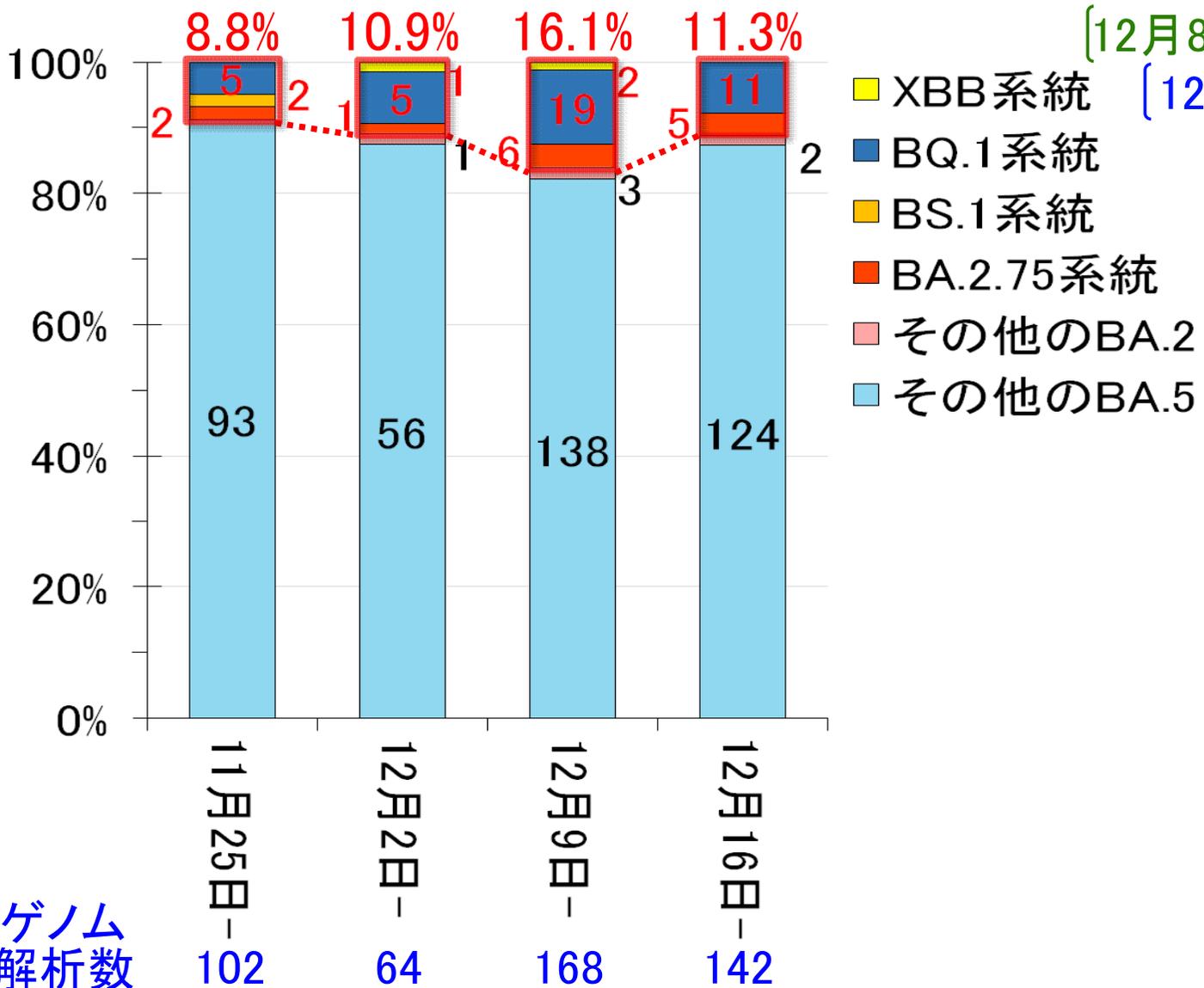
静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(1/1~12/23)



静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(2021.12/24~2022.12/18)



静岡県 オミクロン株 感染者数増加が示唆される亜系統の状況 (11/25～12/22)

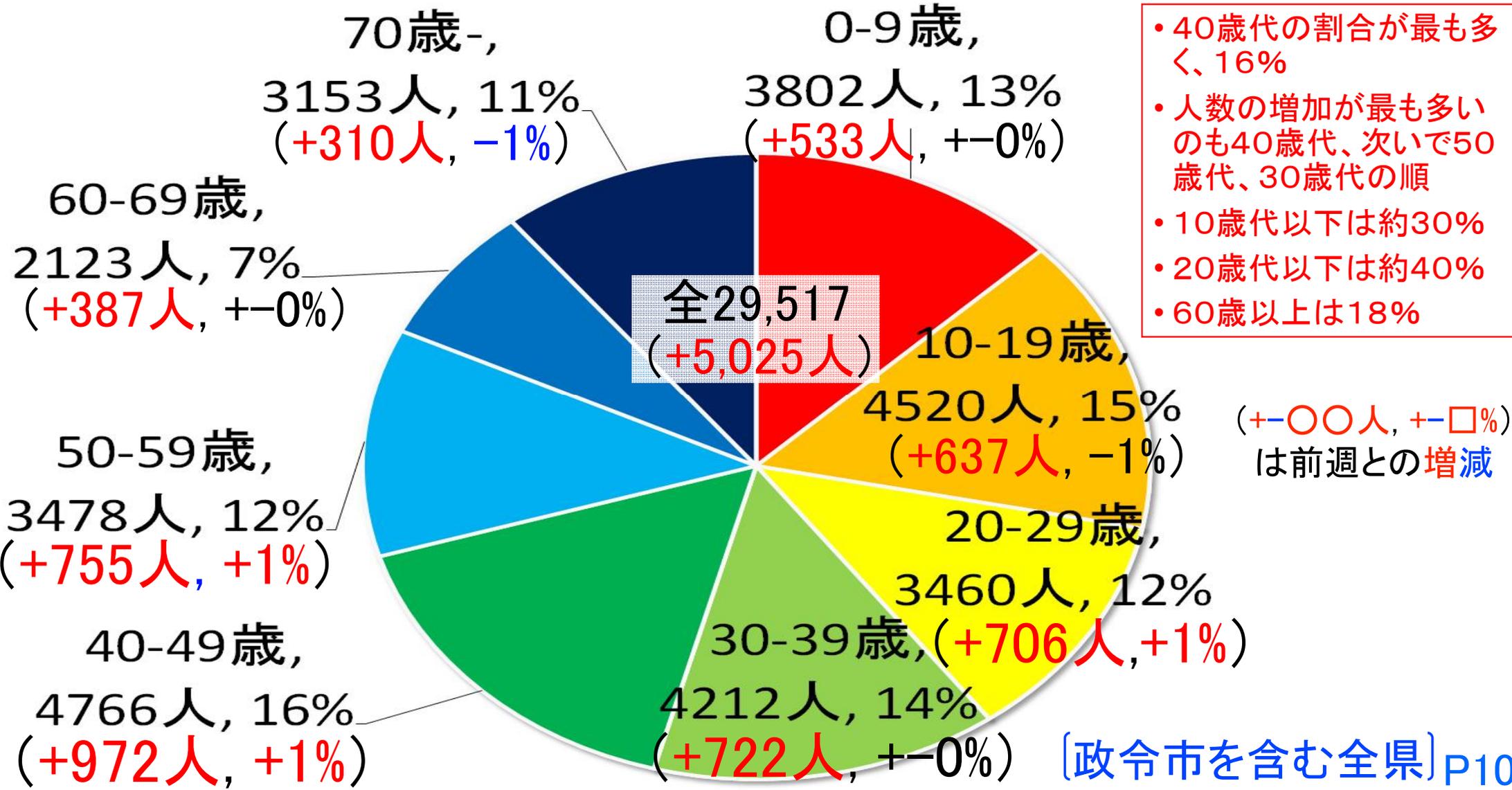


[12月8日までは政令市を除く県所管地域]
 [12月9日からは政令市を含む県全体]

- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される亜系統として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統※の検出状況を示す
 - 上述の系統に属する亜系統が、直近の週に県全体で計16検体(11.3%)検出された
 - なお、検体採取は結果判明週の約2週前
- ※ BA.2.75系統、BA.4.6系統、XBB系統、BQ.1系統、BS.1系統

ゲノム解析数

静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (12/16~12/22)



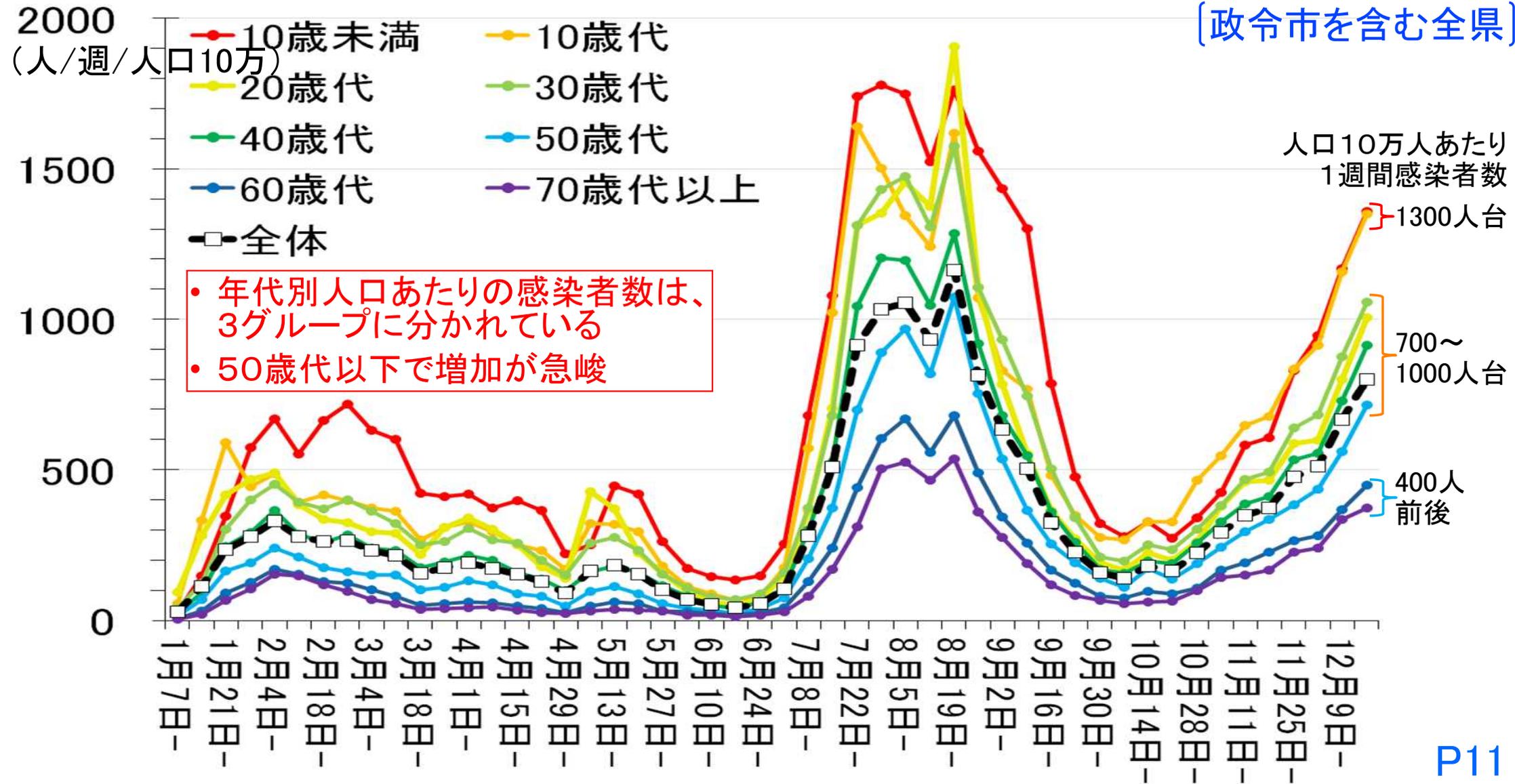
- 40歳代の割合が最も多く、16%
- 人数の増加が最も多いのも40歳代、次いで50歳代、30歳代の順
- 10歳代以下は約30%
- 20歳代以下は約40%
- 60歳以上は18%

(+-〇〇人, +-□%)
は前週との増減

[政令市を含む全県] P10

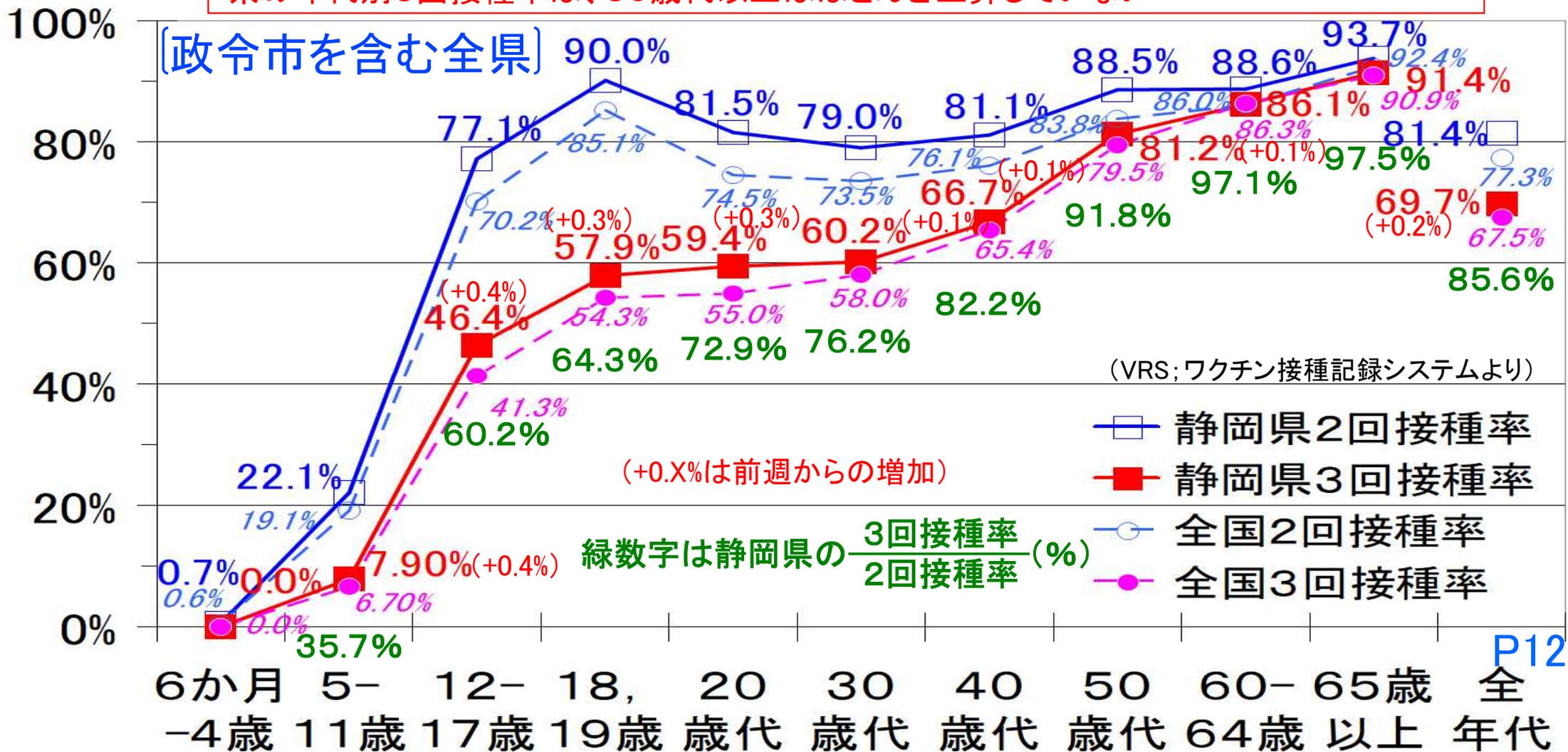
静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(1/11~12/22)

[政令市を含む全県]



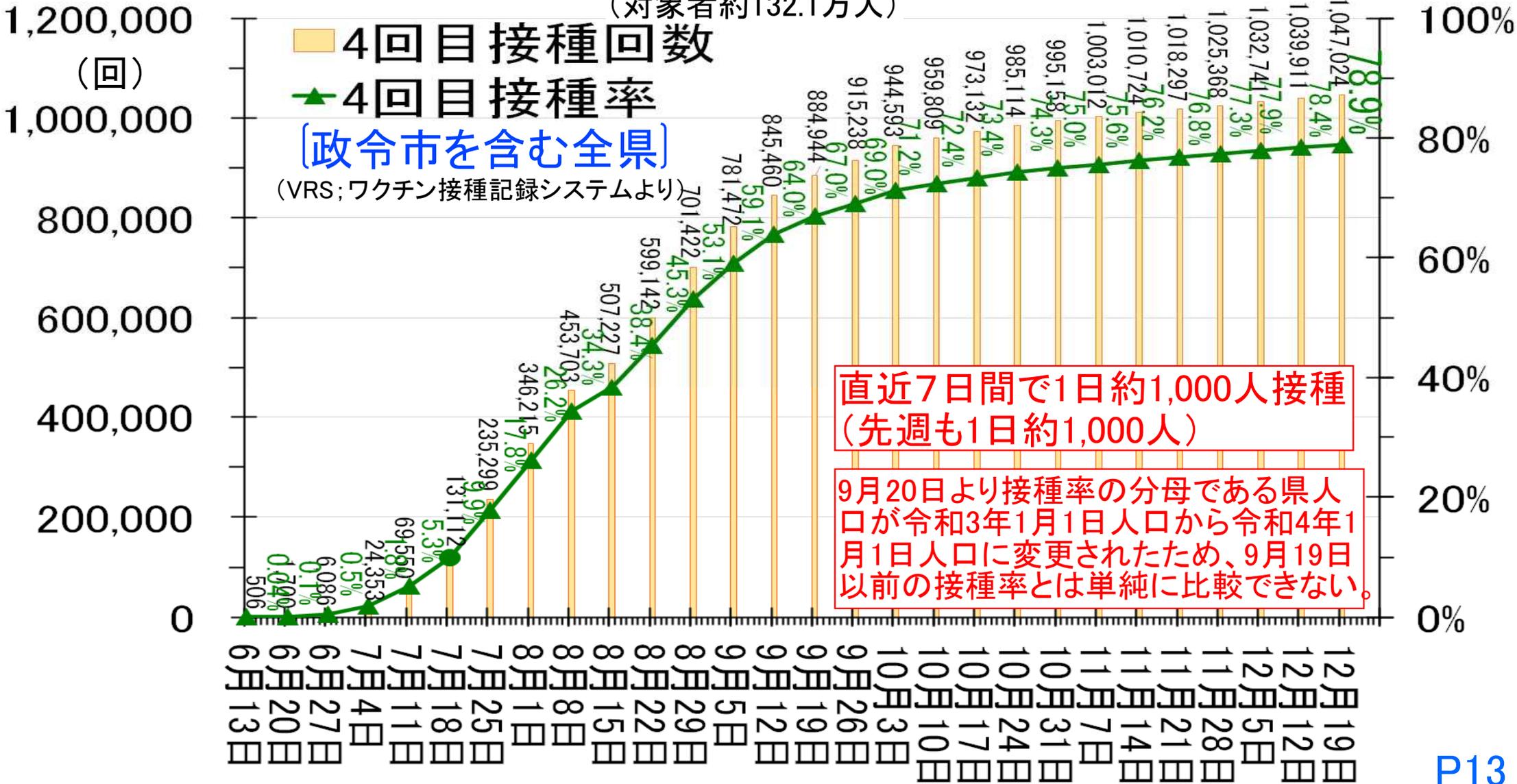
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率 (12/19時点)

- ・県の3回接種率を全国と比べると、60～64歳を除いて全国より高い(0.5～5.1ポイント高い)
- ・県の年代別3回接種率は、30歳代以上はほとんど上昇していない

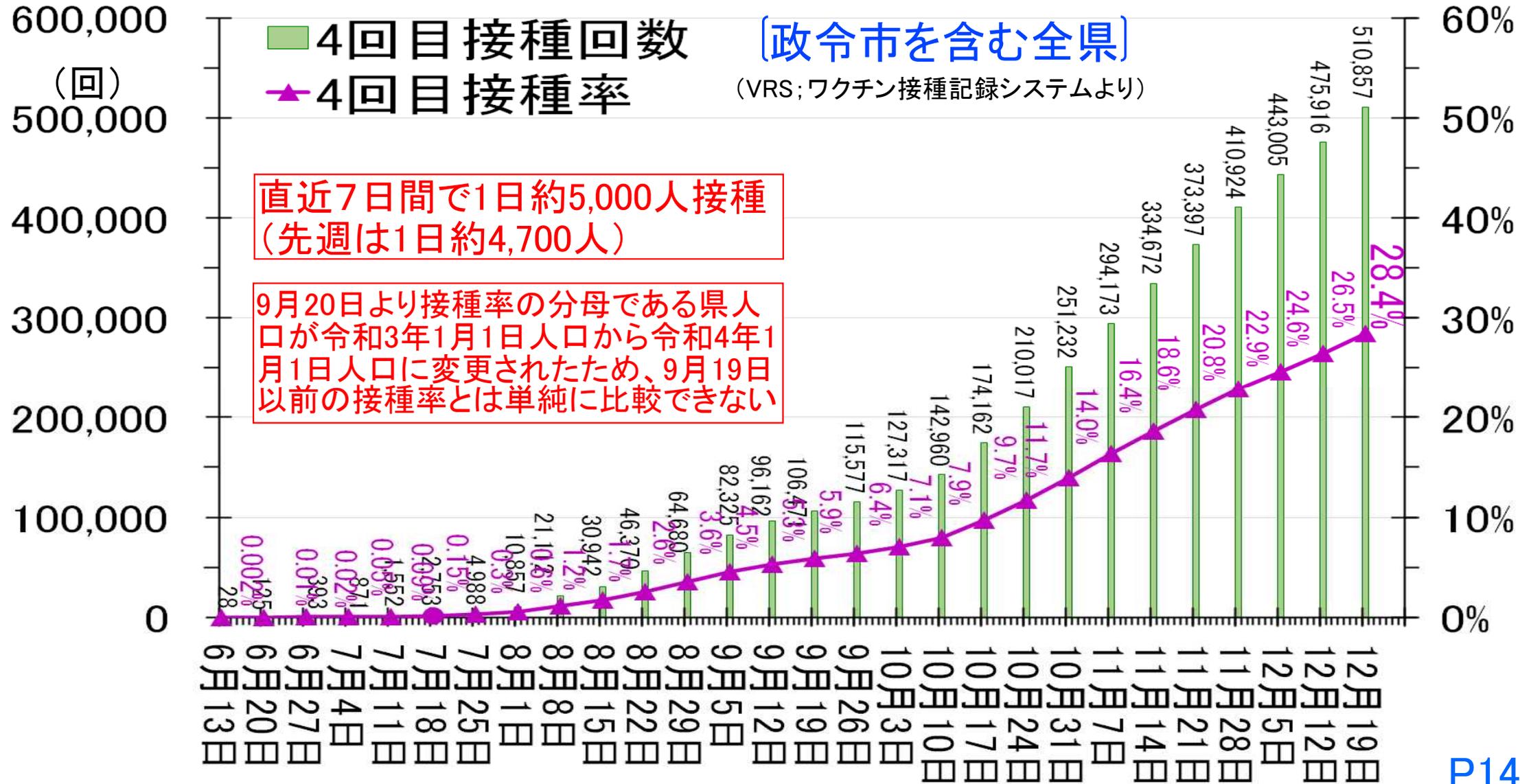


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~12/19)

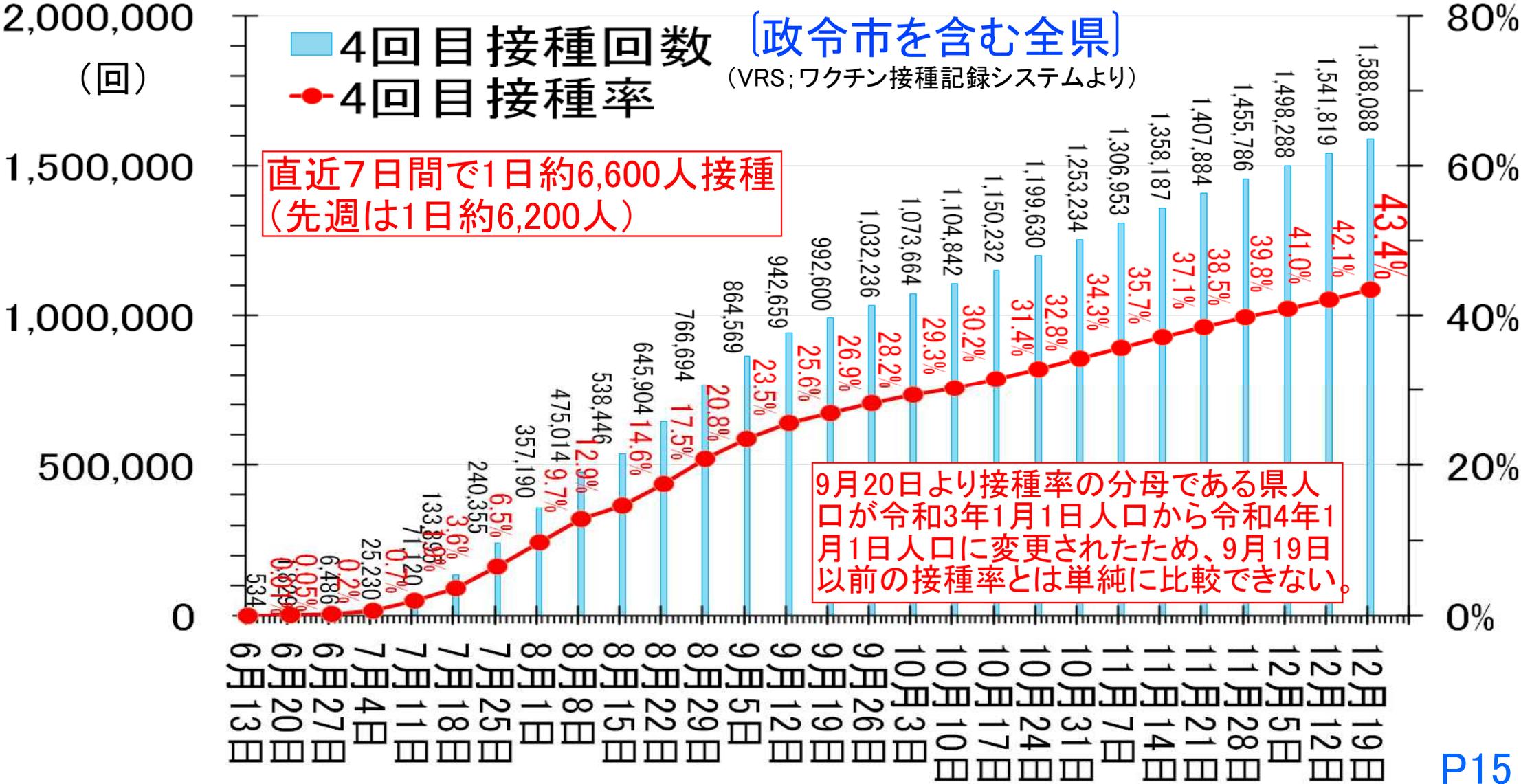
(対象者約132.1万人)



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18～59歳(6/13～12/19)



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13～12/19)



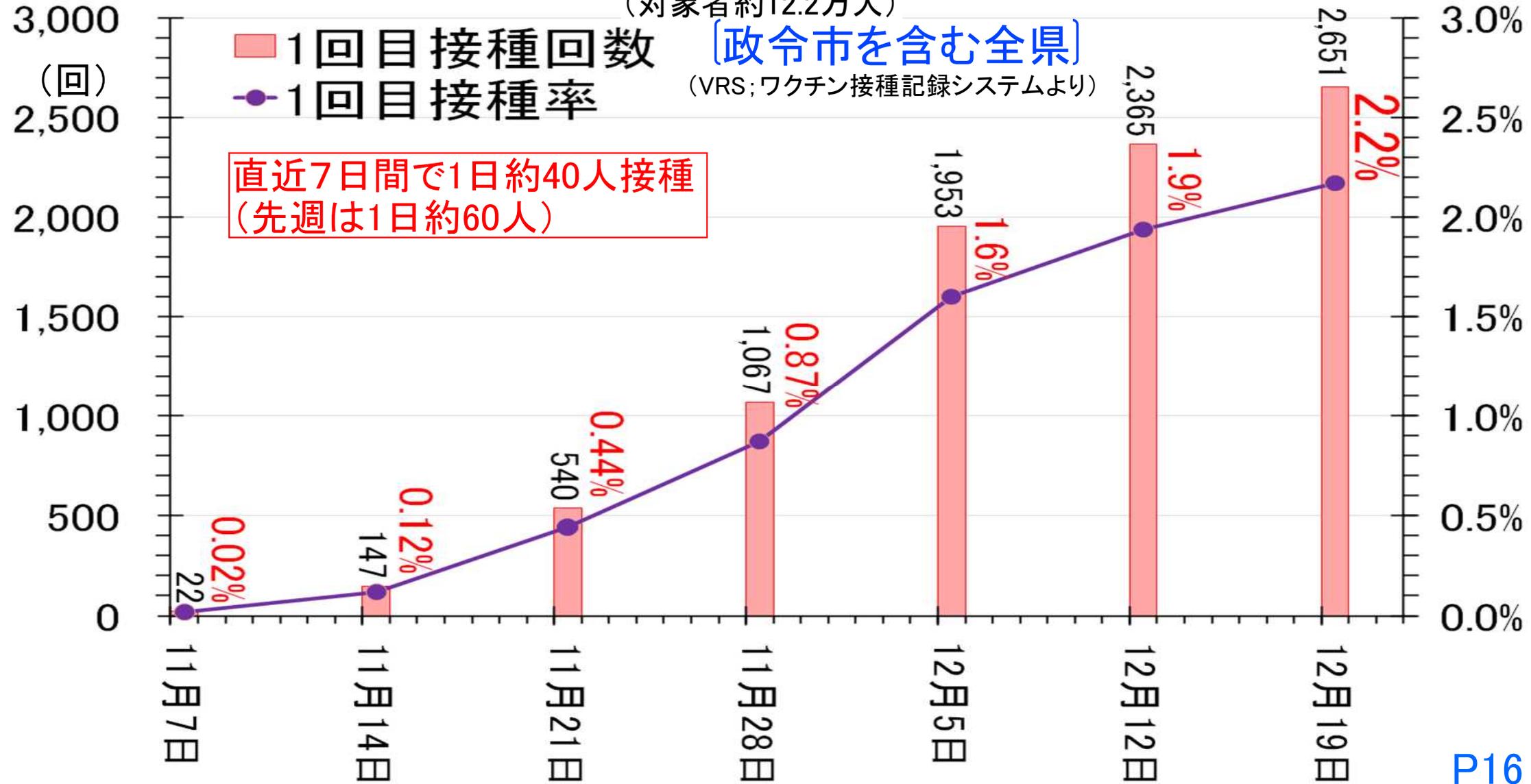
静岡県 乳幼児コロナワクチン1回目接種状況 6か月～4歳(11/7～12/19)

(対象者約12.2万人)

〔政令市を含む全県〕
(VRS; ワクチン接種記録システムより)

■ 1回目接種回数
● 1回目接種率

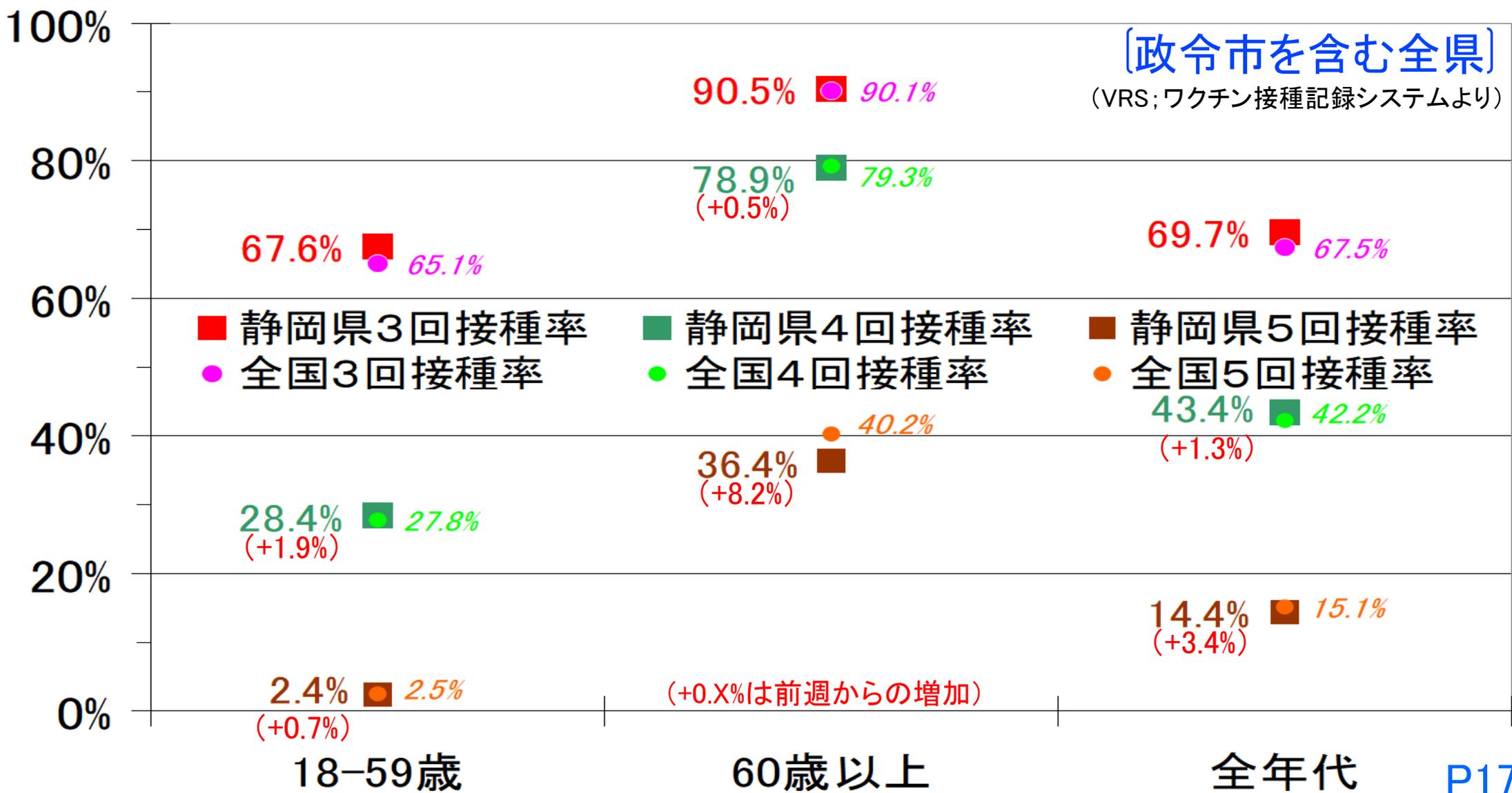
直近7日間で1日約40人接種
(先週は1日約60人)



県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率（12/19時点）

〔政令市を含む全県〕

（VRS；ワクチン接種記録システムより）



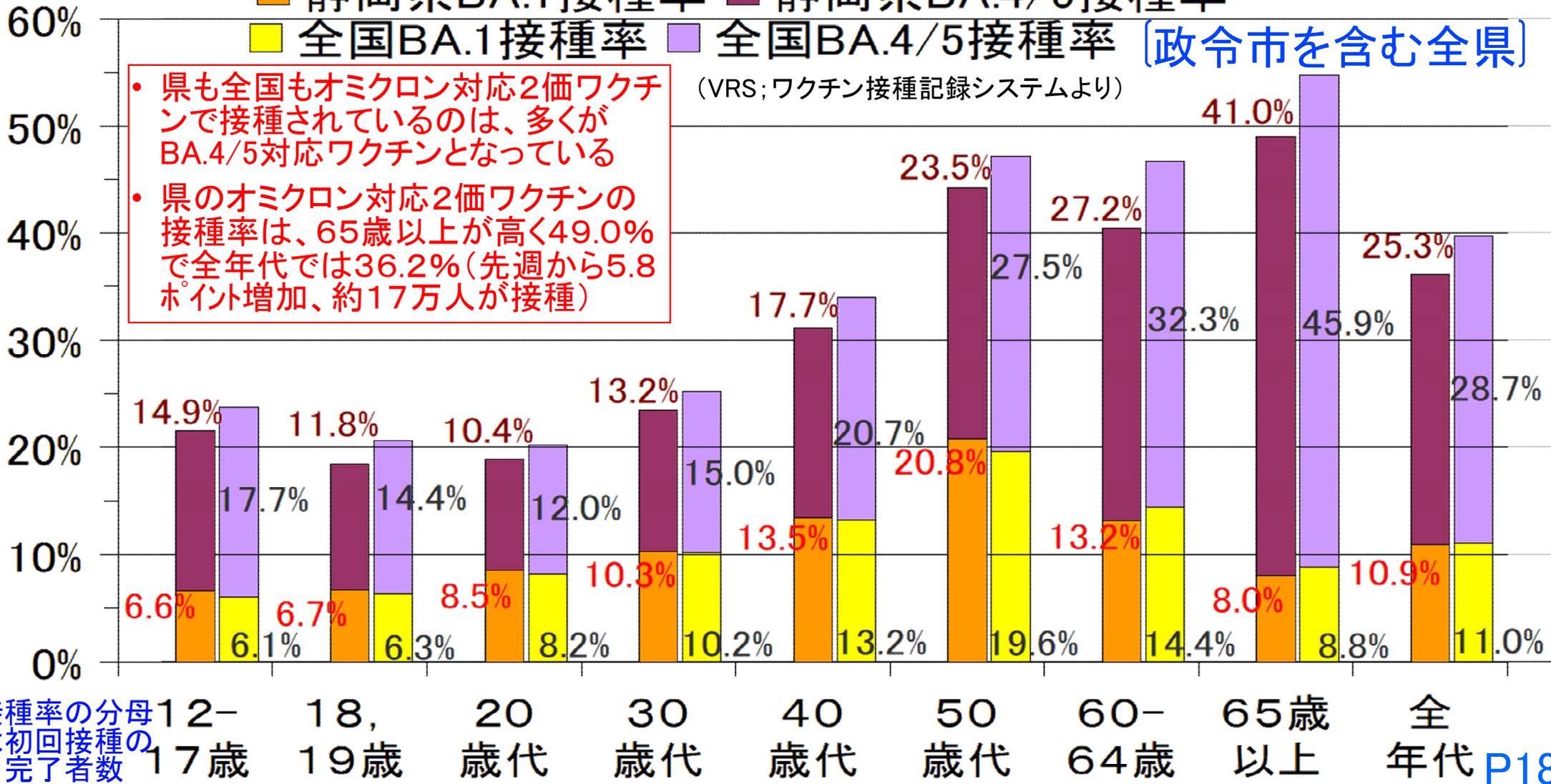
県と国 オミكرون対応ワクチン年代別接種率（12/19時点）

■ 静岡県BA.1接種率 ■ 静岡県BA.4/5接種率

■ 全国BA.1接種率 ■ 全国BA.4/5接種率 **（政令市を含む全県）**

（VRS; ワクチン接種記録システムより）

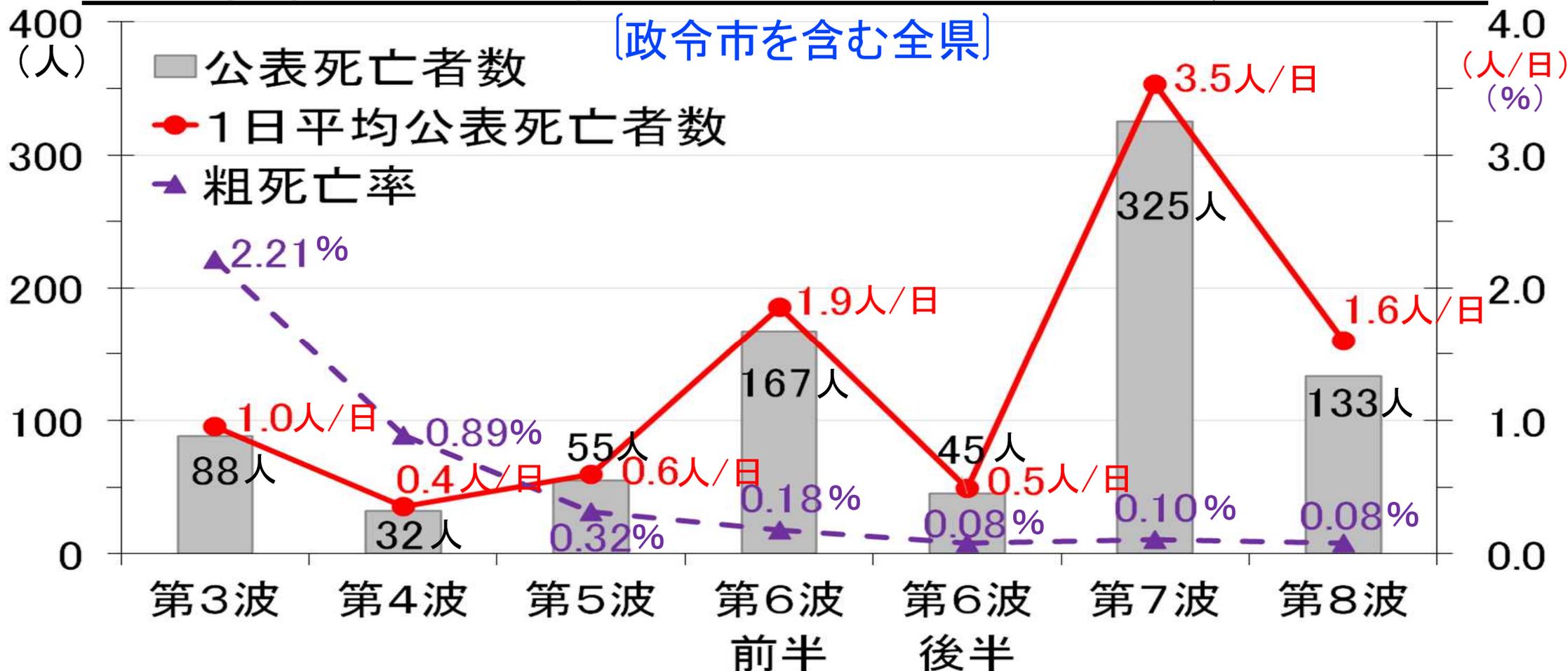
- 県も全国もオミكرون対応2価ワクチンで接種されているのは、多くがBA.4/5対応ワクチンとなっている
- 県のオミكرون対応2価ワクチンの接種率は、65歳以上が高く49.0%で全年代では36.2%（先週から5.8ポイント増加、約17万人が接種）



接種率の分母は初回接種の完了者数

静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～12/22)

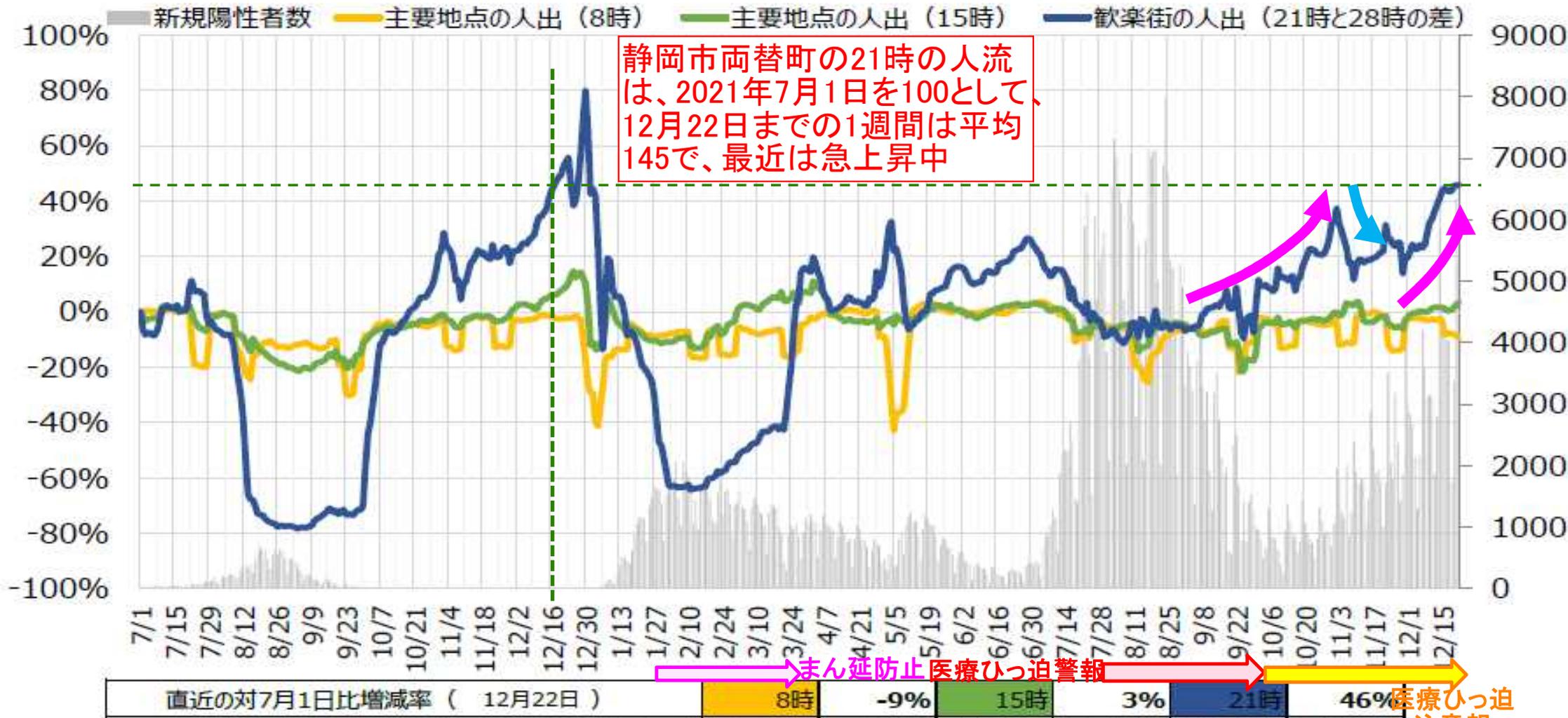
[政令市を含む全県]



オリジナル株主体, アルファ株主体, デルタ株主体, オミクロンBA.1株主体, BA.2株主体, オミクロンBA.5株主体

感染 者数	2020.11.16～21.2.15 (92日間)	21.4.1～6.30 (91日間)	21.7.1～9.30 (92日間)	22.1.1～3.31 (90日間)	22.4.1～6.30 (91日間)	22.7.1～9.30 (92日間)	22.10.1～12.22時点 (83日間)
	3,975人	3,603人	17,289人	94,945人	57,596人	313,739人	159,060人

静岡市両替町の人流の状況（12/22時点）

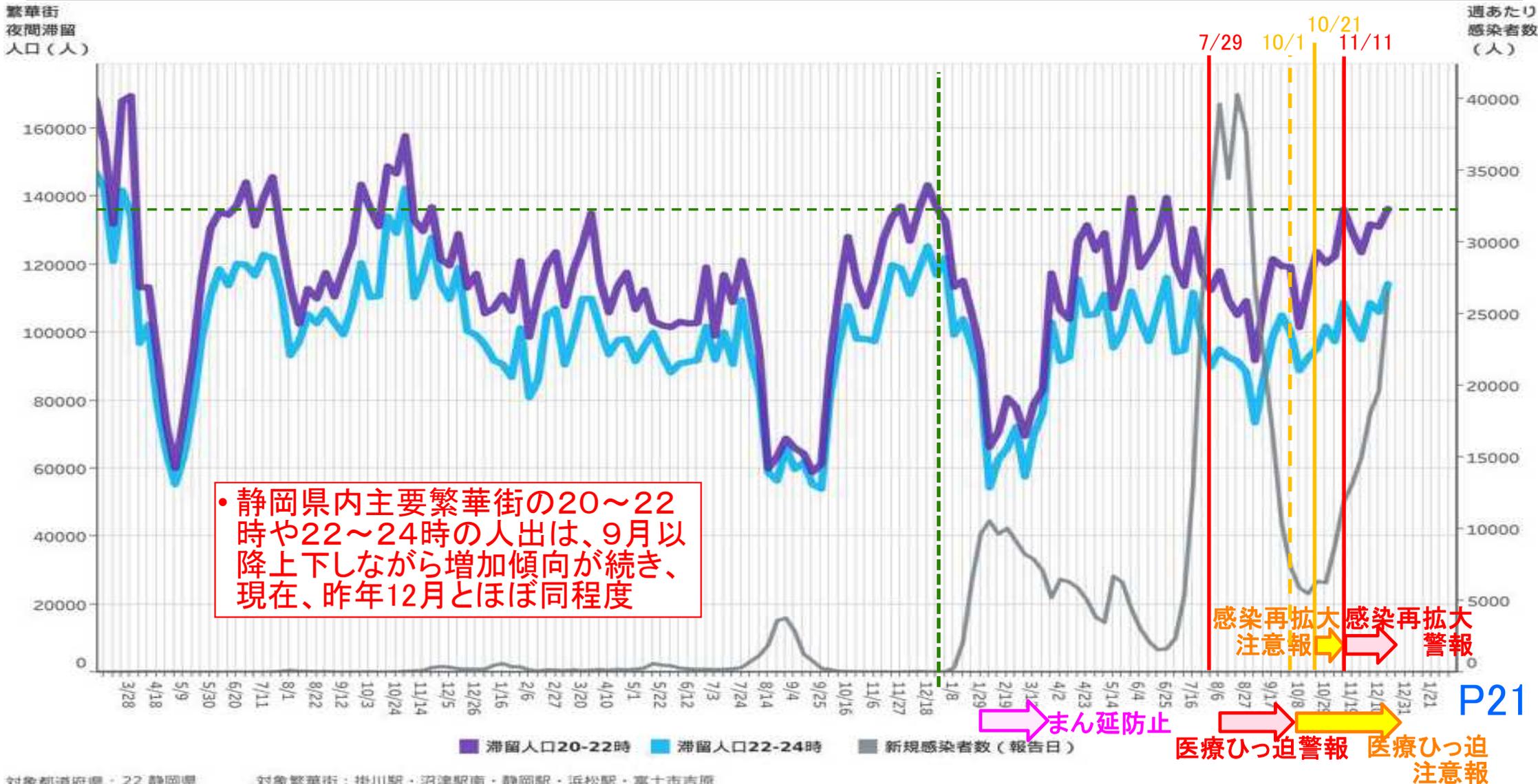


※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

静岡県 掛川駅,沼津駅,静岡駅,浜松駅,富士市吉原の人流の状況 (12/17時点)



・静岡県内主要繁華街の20~22時や22~24時の人出は、9月以降上下しながら増加傾向が続き、現在、昨年12月とほぼ同程度

7/29 10/1 10/21 11/11

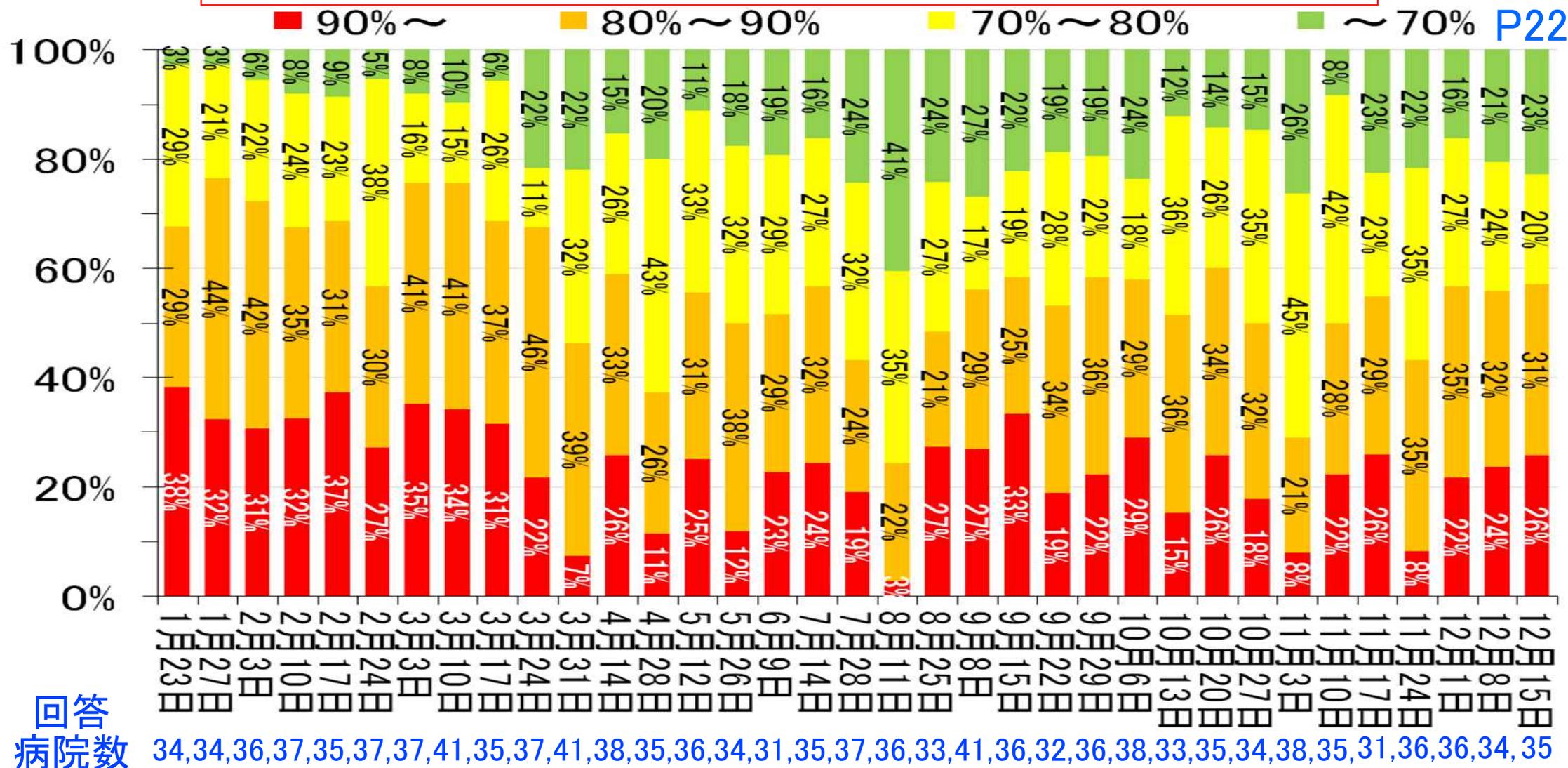
感染再拡大注意報
 感染再拡大警報
 感染再拡大警報

まん延防止
 医療ひっ迫警報
 医療ひっ迫注意報

P21

静岡県コロナ受入病院の一般病床使用率の状況(1/23~12/15)

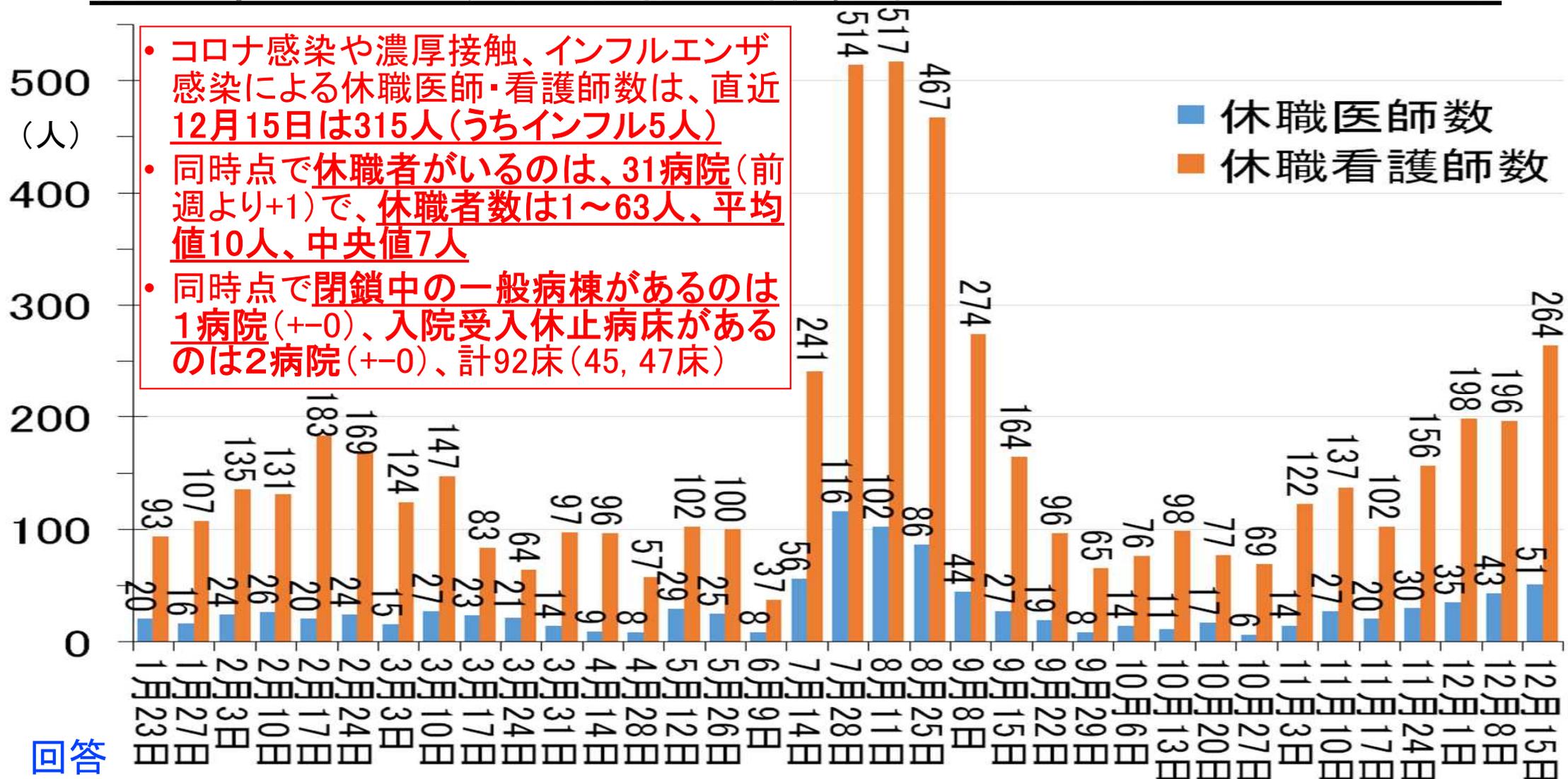
直近12月15日時点で、一般病床使用率が90%以上の病院は、9病院26%



回答
病院数

静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況(1/23~12/15) P23

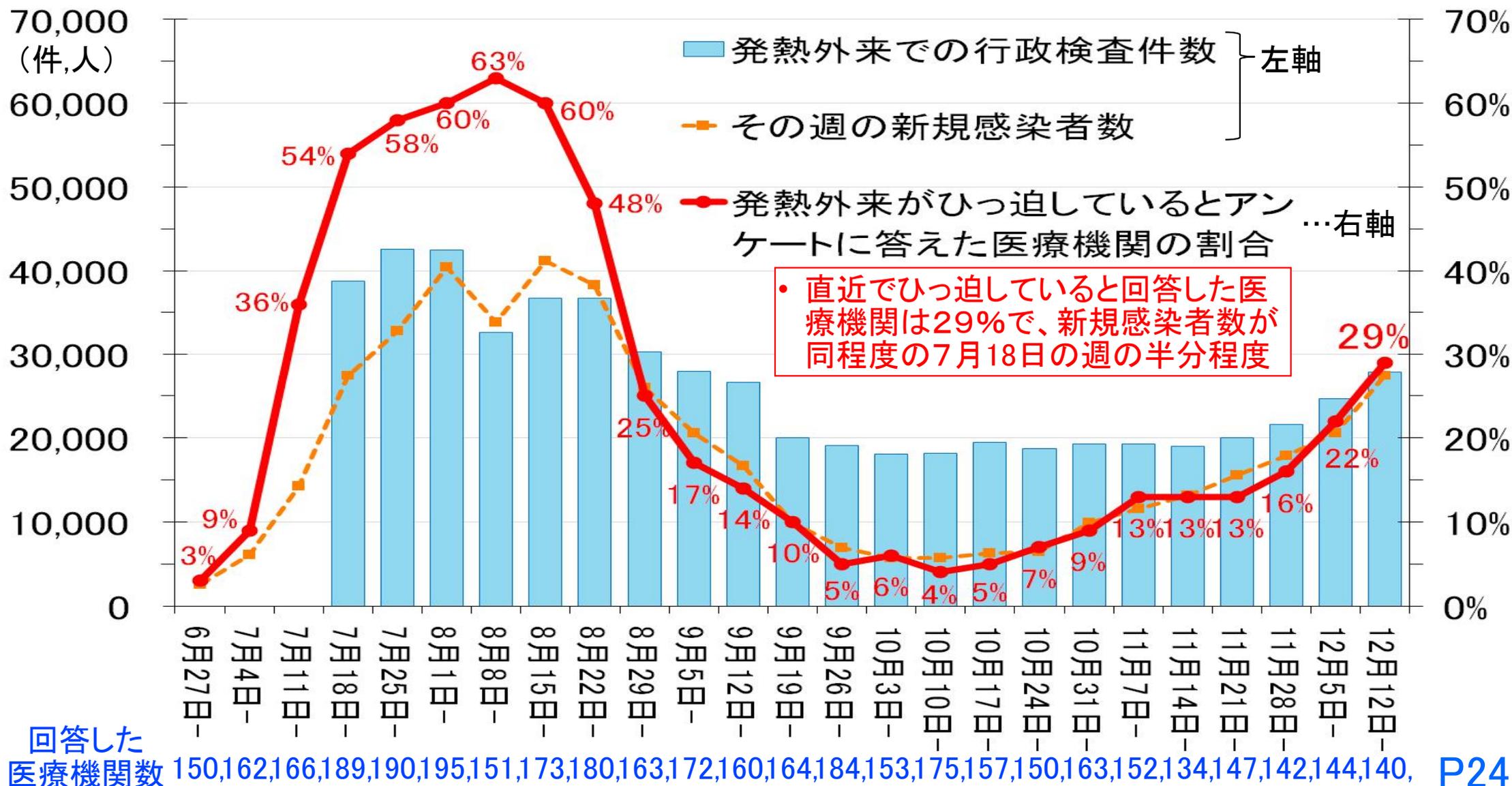
- コロナ感染や濃厚接触、インフルエンザ感染による休職医師・看護師数は、直近12月15日は315人(うちインフル5人)
- 同時点で休職者がいるのは、31病院(前週より+1)で、休職者数は1~63人、平均値10人、中央値7人
- 同時点で閉鎖中の一般病棟があるのは1病院(+0)、入院受入休止病床があるのは2病院(+0)、計92床(45, 47床)



回答

病院数 34,34,36,37,35,37,37,41,35,37,41,38,35,37,35,31,36,38,37,34,42,37,33,37,40,33,36,35,39,36,32,37,37,34,36

静岡県 発熱等診療医療機関の発熱外来の状況(6/27~12/16)



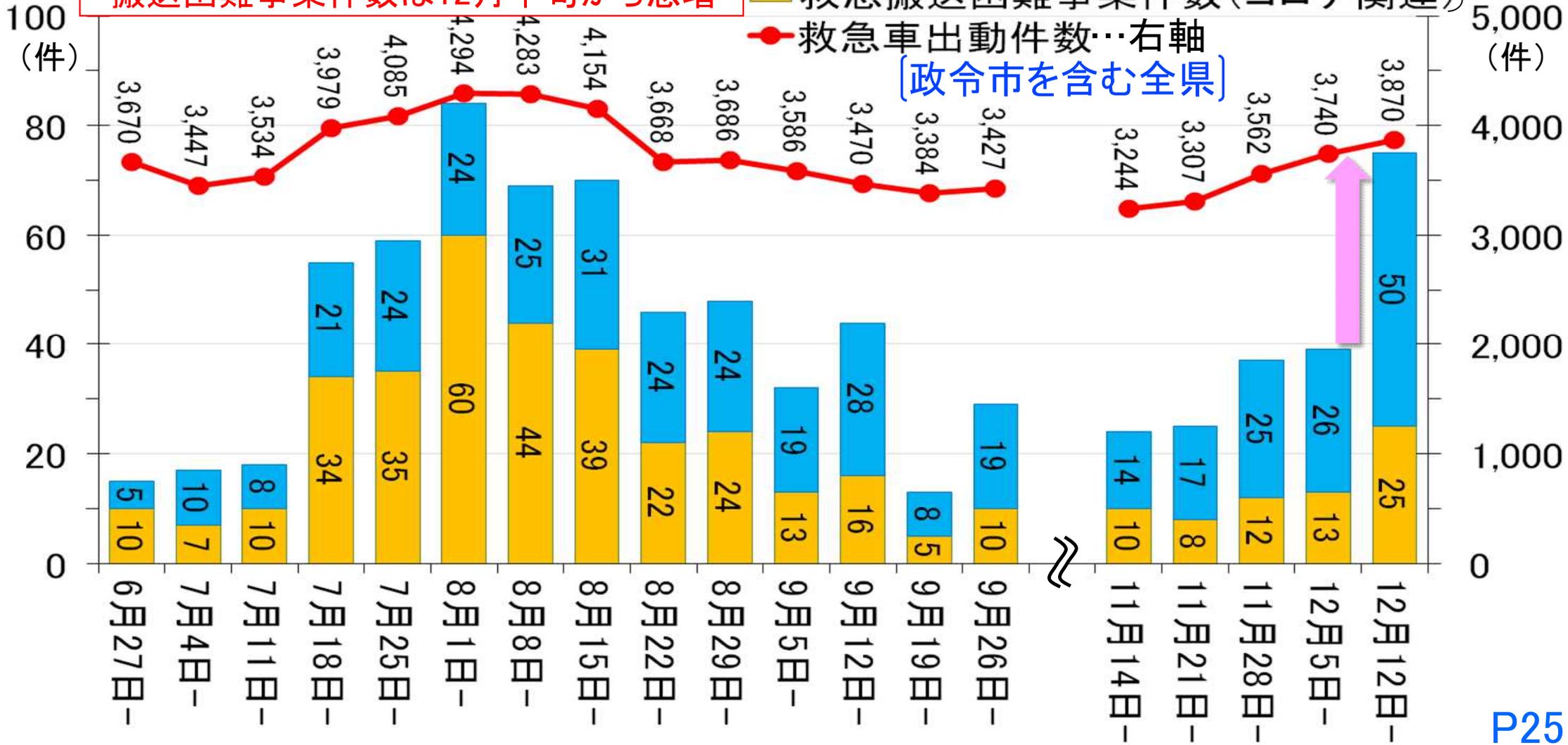
回答した医療機関数 150,162,166,189,190,195,151,173,180,163,172,160,164,184,153,175,157,150,163,152,134,147,142,144,140,

静岡県 1週間の救急車出動及び搬送困難事案の状況(6/27~12/18)

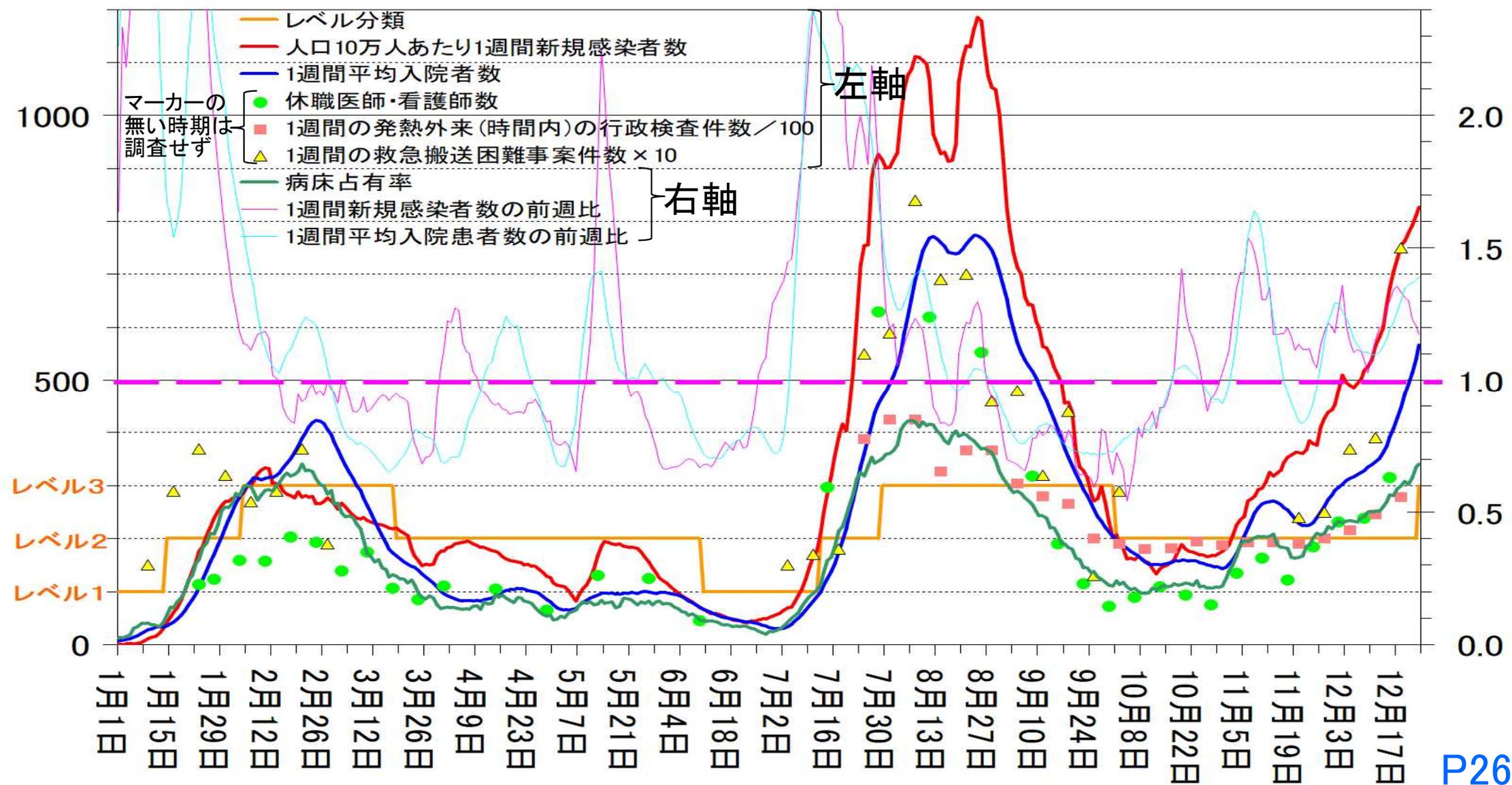
- 救急車出動件数は11月末から漸増
- 搬送困難事案件数は12月中旬から急増

■ 救急搬送困難事案件数(コロナ以外) 左軸
■ 救急搬送困難事案件数(コロナ関連) 左軸
● 救急車出動件数…右軸

[政令市を含む全県]

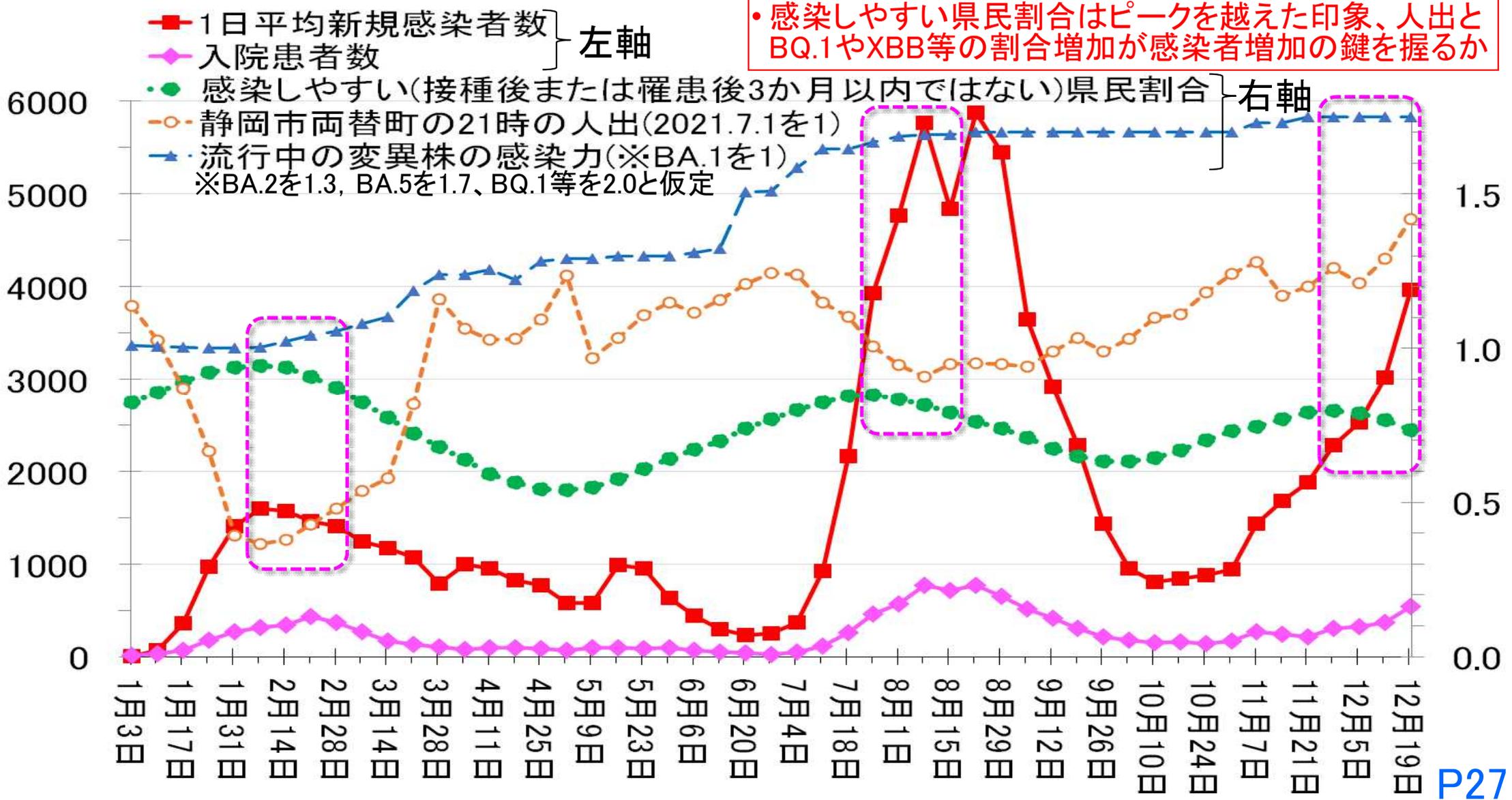


静岡県 感染者・入院者数等指標とレベル分類の推移(1/1~12/23)



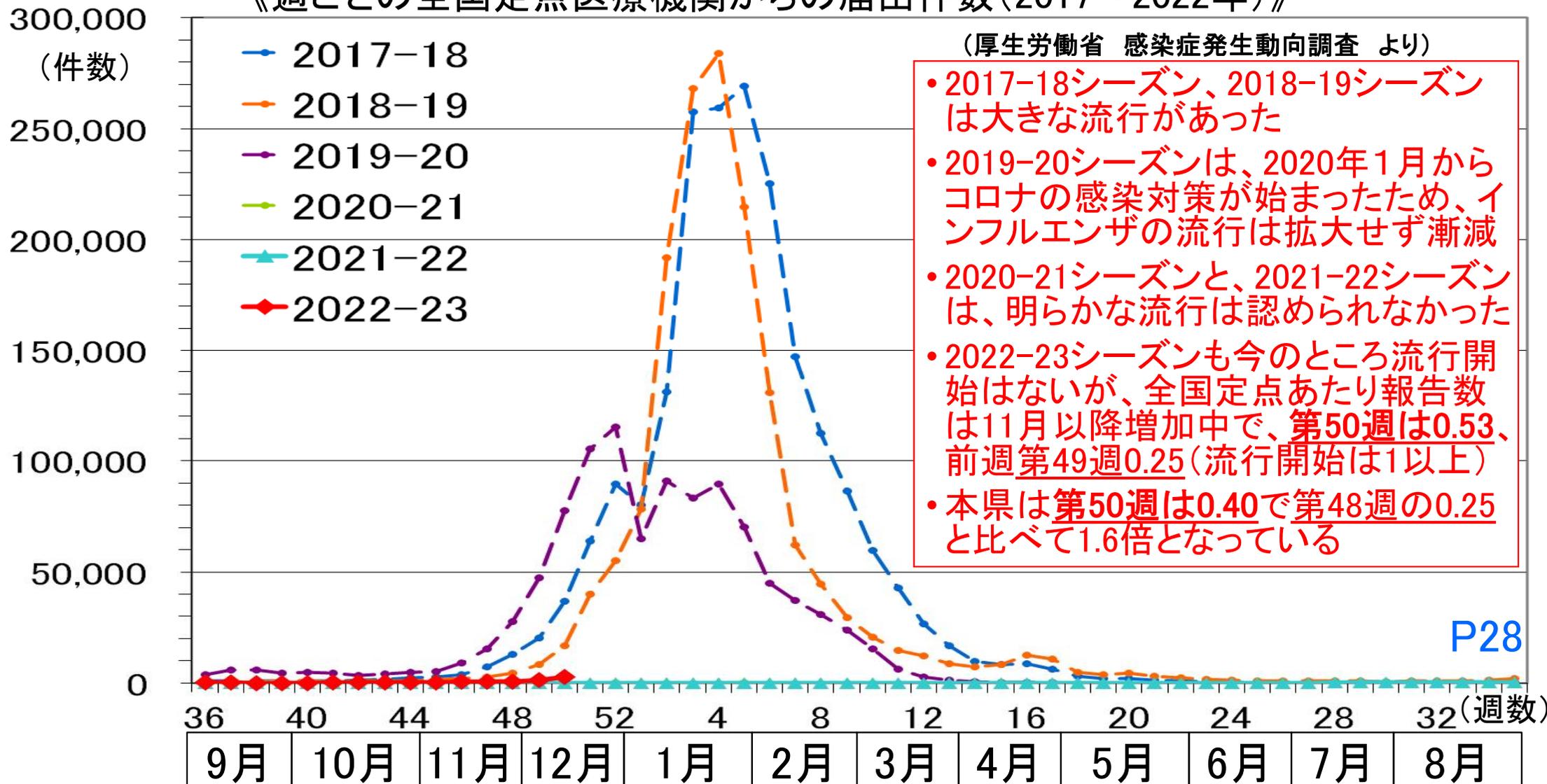
静岡県 感染者・入院者数と感受性県民、人出、流行株感染力の推移(1/3~12/19)

・感染しやすい県民割合はピークを越えた印象、人出とBQ.1やXBB等の割合増加が感染者増加の鍵を握るか



日本 今季のインフルエンザの流行状況(12/18 第50週時点)

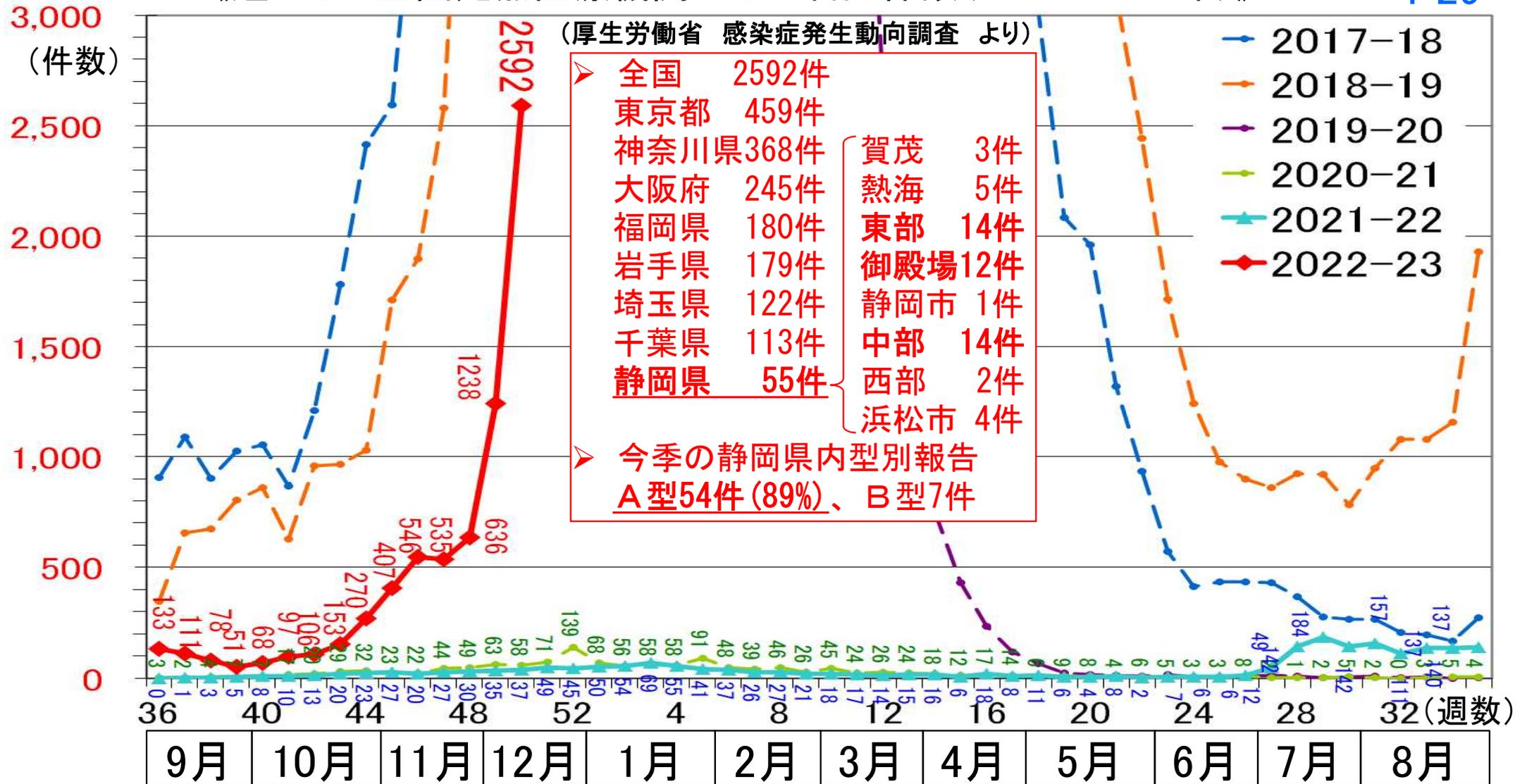
《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》



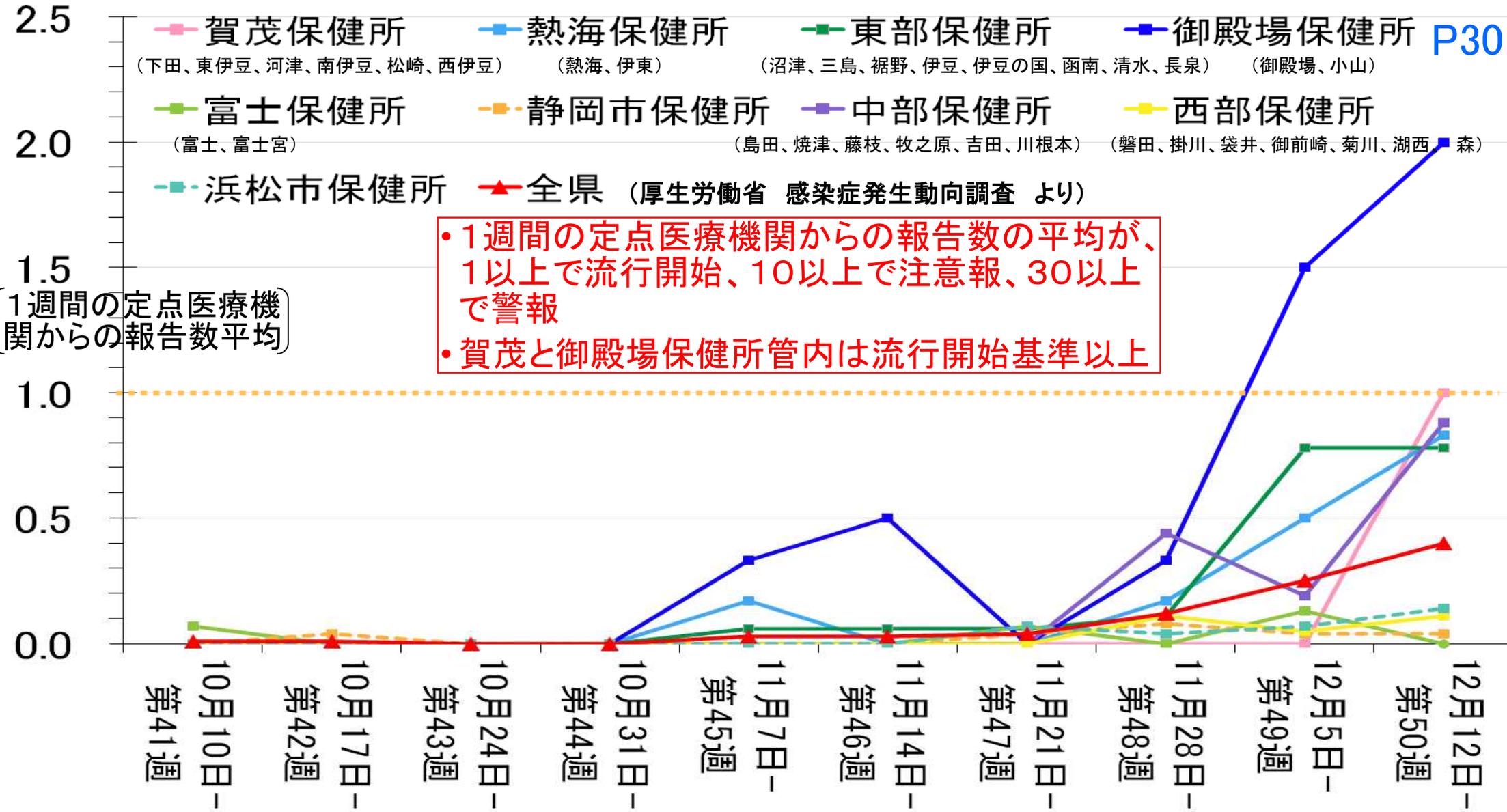
日本 今季のインフルエンザの流行状況(12/18 第50週時点) 【拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2022年)》

P29



静岡県の保健所管内別 1週間のインフルエンザ感染者 定点医療機関からの報告数(10/10~12/18)



静岡県 新しい国レベル2から**レベル3**に上げる指標と目安値 P31

※ 前提条件; 1週間新規感染者数の前週比1.0倍以上が継続⇒直近1週間**平均1.27倍**(1.17~1.35倍)

指標	目安値	第7波時の 最高値	直近値 [対前週増減値]	指標と目安値の考え方
① コロナ受入病院の コロナ入院者数の合計	400人	800人 (8月9日)	656人 [+187] (12月23日)	<ul style="list-style-type: none"> クラスター者も含めて受入病院の全コロナ入院者で負担を評価 第7波最高値の半分を目安値
② 最大確保病床 使用率 $\left(\frac{\text{確保病床入院者数}}{\text{最大確保病床数(国へ届出)}} \right)$	50% 分母833床	73.0% = 566/775 (8月27日)	50.1% [+12.8] = 417/833 (12月23日)	<ul style="list-style-type: none"> 今冬の最大確保病床数833を分母とする確保病床使用率50%以上が、国の「判断に係る指標」とその目安値に適合する
③ コロナ/インフル感染/濃厚接触による受入病院の 休職 医師・看護師数	300人	630人 (7月28日)	315人 [+76] (12月15日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の半分を目安値
④ 1週間の発熱外来(時間内)の行政検査件数	2.1万件	42,543件 (7月25-31日)	27,904件 [+3,270] (12月12-18日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の半分を目安値
⑤ 1週間の救急搬送困難 事案の件数	40件	84件 (8月1-7日)	75件 [+36] (12月12-18日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の半分を目安値

今週の感染状況評価レベル分類と医療ひっ迫の状況

区分

県専門家会議
今週(12月23日)の判断

[1] 評価
レベル

レベル3に引き上げ

[2] 医療
ひっ迫

コロナ受入病床は、県全体で病床使用率60%台で、ひっ迫が非常に強まってきています。
発熱外来は、10月と比べて検査数が約5割増加しています。

静岡県 発令中 及び これまで発令してきた 注意報・警報

感染/医療

感染再拡大

医療ひっ迫

注意報/警報

警報

【発令基準】
1週間感染者数の前週比
が7日連続1.4倍以上
11月11日～
発令中

【発令基準】
病床占有率50%以上等
12月23日
発令

注意報

【発令基準】
1週間感染者数の前週比
が7日連続1倍以上
10月21日～11月10日発令
し、警報へ引上げ

【発令基準】 P33
病床占有率20%以上等
10月1日～発令
⇒警報へ引上げ

レベル3で**感染再拡大警報** & **医療ひっ迫警報**

コロナ, インフルの急増で 医療のひっ迫を強める

ことがないように県民皆さまは

- ・会話時, 人混みでの**マスク着用**を!
- ・人が集まる室内の**換気**を!!
- ・ワクチン検討 (**オミ, インフル**) を



コロナ,インフル疑いの子ども,大人の受診相談目安

発熱,かぜ症状に加えて**注意すべき状態のどれかがある場合には医療機関に受診の相談を!**

- ① **1歳未満(65歳以上)**
 - ② **通院中の病気がある(基礎疾患がある)**
 - ③ **ぐったりしていて、飲食がかなり少ない**
 - ④ **げりやおうとがあり、おしっこが少ない**
 - ⑤ **全身けいれん、ぼーっとして反応がおかしい**
 - ⑥ **呼吸が速い、呼吸が荒い、息が苦しそう**
 - ⑦ **顔色が悪い(白い、青い)**
- ⑤~⑦は救急車よぶ

